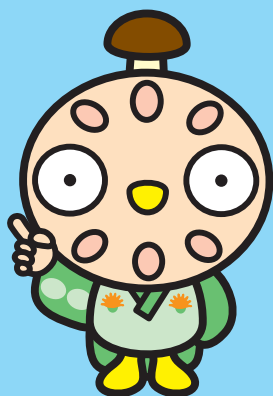


平成25年度

わかりやすい 予算書



しいたけ



袖 風



蓮 根



枝 豆



紅 花

長南町マスコットキャラクター「ちよな丸」

○ わかりやすい予算書の発刊について	1
○ 予算てなんだろう？	2
○ 歳入予算	3
○ 歳出予算（目的別）	4
○ 歳出予算（性質別）	5
○ 町の財政はどうなっている？	6
1. 財政力指数	6
2. 経常収支比率	6
3. 実質公債費比率	7
4. 将来負担比率	7
○ 町の貯金通帳（基金の状況）	8
○ 町の借金（町債の状況）	9
○ わかりやすい予算書とするために	10

第1章 安心して魅力あるまち（基盤整備）..... 11

道路新設改良事業	11
橋梁新設改良事業	11
河川改良事業	11
道路維持事業	12
道路台帳補正業務	12
境界確定業務	12
地籍調査実施案内パンフレット作成	13
路線バス運行補助	13
新公共交通システム運行業務（過疎対策事業）	13
国の補正予算に伴い実施する事業（H24年度からの繰越事業）	14

第2章 活気にあふれたまち（産業・雇用）..... 15

農林業等振興事業	15
全農家参加型農業推進補助金交付事業	15
営農組合振興事業	15
地域農業推進基金	16
農地・水保全管理事業	16
農山漁村活性化プロジェクト支援事業	16
長南町農林業祭	17
長南町中小企業資金利子補給補助金	17
商工業振興事業補助金	17
長南町商工会運営補助金	17
長南工業団地内公園等管理事業	18
観光施設維持管理事業	18
観光案内看板設置事業	19
長南町花火大会	19
マスコットキャラクターの活用（過疎対策事業）	19

第3章 豊かな自然と調和した快適なまち（生活環境）..... 20

農業集落排水事業特別会計	20
環境美化事業	20
不法投棄監視員	20
ゴミゼロ	21
ゴミ減量化対策	21
小型合併浄化槽設置整備事業	21

住宅用太陽光発電設備設置補助事業	22
広域市町村圏組合衛生費負担金	22
広域市町村圏組合水道会計負担金	22
九十九里地域水道企業団負担金等	22
水質検査	23
畜犬対策	23
有害鳥獣対策事業	23
住宅・建築物の耐震化	24
防災対策	24
防災行政無線の維持管理	24
消防の費用	25
防犯対策	25
交通安全対策	25
地上デジタル放送受信対策	26
町営住宅管理	26
広域市町村圏組合火葬場・斎場事業	26
笠森霊園事業特別会計	27
園内清掃委託	27
管理料電算処理委託料	27
芝生墓所除草剤散布委託	27
安全施設工事	27
ガス事業会計	28
原ガスの仕入れ	29
検針などの外部委託	29
白ガス管入替工事	29
宅内工事	29

第4章 生き生きと元気に暮らせるまち（保健・福祉）..... 30

胸部レントゲン検査	30
胃がん検診	30
子宮がん検診	30
乳がん検診	30
大腸がん検診	31
肺がん（喀痰）検診	31
前立腺がん検診	31
骨粗しょう症予防検診	31
青年の健康診査	32
在宅訪問歯科保健事業	32
健康づくり推進協議会	32
母子健康手帳	32
乳児相談	32
ブックスタート事業	33
1歳6か月児健診	33
3歳児健診	33
妊婦乳児健診	33
妊婦歯科健康診査	34
子ども医療助成事業	34
結核・精神病医療助成事業	34
予防接種	34
食生活改善推進事業	35
老人ホーム入所（老人保護措置費）	35
後期高齢者健診	35

長寿祝金	35
老人クラブ活動補助金	35
緊急通報装置の貸出	36
集会施設整備事業補助金	36
出産祝金	36
児童手当	36
児童クラブ育成事業	37
ひとり親家庭等医療扶助	37
障害者（児）自立支援事業	37
広域市町村圏組合病院事業	37
国民健康保険特別会計	38
国民健康保険医療給付事業	38
国民健康保険保健事業	39
後期高齢者医療特別会計	39
後期高齢者医療事業	39
介護保険特別会計	40
介護保険給付事業	40
介護保険地域支援事業	40
国民年金	41
保育所運営事業	41
一時保育他子育て支援事業	41
保育所遊戯室改築工事	41

第5章 人と文化が輝く人間性豊かなまち（教育・体育・文化）…………… 42

学習支援指導員配置	42
教育費負担軽減補助事業	42
国際理解教育事業	42
海外交流研修事業	42
キラリ輝く長南っ子事業	43
学校適正配置検討事業	43
小学校連携教育事業	43
児童生徒健康診断	43
就学援助	44
遠距離通学費補助事業	44
私立幼稚園就園奨励費補助事業	44
情報教育の充実	44
私立幼稚園園児補助事業	45
給食所運営事業	45
社会教育委員会	45
公民館の維持管理	45
同和対策集会所運営事業	46
人権講演会	46
文化祭	46
わくわく体験クラブ	46
公民館主催教室	47
図書室利用促進	47
町PTA連絡協議会補助事業	47
子ども祭り	47
7歳児合同祝い	48
子ども会の活動	48
成人式の開催	48
青少年問題協議会	48

青少年相談員連絡協議会	49
長南町文化協会補助事業	49
袖風保存会補助	49
資料館管理運営事業	49
文化財保護事業	50
青少年健全育成事業	50
社会体育団体育成支援事業	50
社会体育施設維持管理事業	51
社会体育振興事業	51
長南町 B & G 海洋センタープール改修工事	51
町営野球場内野改修工事	51

第6章 共に助け合う、ふれあいのあるまち（行政・協働）…………… 52

議会議員の活動	52
監査委員の活動	52
区長、区長代理の報酬等	52
まちづくり委員会	52
過疎対策の検討	53
協働の推進	53
町長の交際費	53
役場職員の給与	53
職員の研修費	54
わかりやすい予算書	54
ホームページ	54
電子申請・届出サービス	54
長南町例規集の作成	54
公有財産台帳整備データ保守委託	55
ちば電子調達システム	55
役場庁舎・設備の保守管理	55
事務機器保守管理	55
庁舎内電話使用料	56
総合行政ネットワーク（L G W A N）保守管理	56
町民バスの管理	56
一般事務用品費	56
一般印刷製本費	56
一般郵便料等	57
一般書籍購入費	57
長南フェスティバル	57
自衛隊父兄会	57
自衛隊協力会	57
戸籍・住民票に関する事務経費	58
住民基本台帳ネットワークシステム経費	58
戸籍副本データ管理システム経費	58
税金の課税や徴収に関する事務経費	59
土地現況図作成・宅地批准割合算出業務	59
選挙管理委員会	59
選挙啓発	60
参議院議員選挙	60
長南町長選挙	60

〈わかりやすい予算書〉 の発刊について



町民の皆様には、日頃から長南町のまちづくりにご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

町では、皆様に納めていただいた大切な税金の使いみちをわかりやすくお知らせするために、本年度も「わかりやすい予算書」を作成いたしました。

町の仕事についてより深くご理解いただくために、この「わかりやすい予算書」をお役立ていただければ幸いです。

今後も、健全な財政運営を基本とし、住民サービスの質の向上に努め、「自然が誇り、住むことが誇り、元気なまち長南」の実現をめざして、まちづくりを進めてまいります。

平成 25 年 4 月

長南町長 藤見昌弘

予算てなんだろう？

新しい年度が始まる前に、1年間(4月から翌年の3月まで)にどのくらいの収入があるか、また行政サービスをどのように行うのか計画し、そのために必要な費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書で、これを町議会で審議して予算を決めます。

平成25年度の予算総額 74億2,805万円

一般会計予算は39億3,900万円、特別会計と公営企業会計予算を合わせると74億2,805万円となります。

普通、長南町の予算といえば「一般会計予算」のことをいいます。町の行政サービスの根本的な福祉・教育の行政サービスや、道路・橋梁の整備などを行うための予算です。

主な収入は、町税、地方交付税、国・県支出金、地方債(町の借金)などです。

特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税や農業集落排水事業の使用料など、特定収入があり一般会計と区別して収入と支出を経理する予算のことです。長南町では5つの特別会計があり、特別会計予算の総額は26億5,435万円です。

公営企業会計予算とは、民間企業と同じように事業を行い、収益をあげて運営している予算です。

長南町では、ガス事業会計予算がこれにあたり、収益的収入及び支出は、ガスを利用者に供給するために要した経費を表わし、資本的収入及び支出は、ガス事業のために使用する施設やガス管の敷設などの工事に要した経費を表わしています。

■会計別予算(平成25年度当初)

会 計 名			平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
一般会計			39億3,900万円	41億8,000万円	△2億4,100万円	△5.8%
特別会計	国民健康保険		12億3,800万円	11億5,350万円	8,450万円	7.3%
	後期高齢者医療		9,205万円	9,750万円	△545万円	△5.6%
	介護保険		10億5,300万円	11億920万円	△5,620万円	△5.1%
	笠森霊園事業		5,690万円	6,270万円	△580万円	△9.3%
	農業集落排水事業		2億1,440万円	2億3,600万円	△2,160万円	△9.2%
公営企業会計	ガス事業	収益的収入	6億5,443万円	6億3,756万円	1,687万円	2.6%
		収益的支出	6億5,733万円	6億3,589万円	2,144万円	3.4%
		資本的収入	4,815万円	6,501万円	△1,686万円	△25.9%
		資本的支出	1億7,737万円	2億1,965万円	△4,228万円	△19.2%

歳入予算

◇町の歳入は、みなさまに直接納めていただく町税をはじめとした「自主財源」と、国から交付される地方交付税や国・県支出金などの「依存財源」に区分されます。

◇自主財源が多いほど、財政状況が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。

■歳入予算（平成25年度当初）

区 分	説 明	金 額	構成比率
自主財源	町が自主的に調達できる財源です。	16億7,476万円	42.6%
町税	みなさまから町に納めていただいた税金（町民税、固定資産税、軽自動車税など）です。	11億4,926万円	29.2%
繰入金	町の貯金（基金）を取り崩して使うお金です。	2億250万円	5.1%
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただくお金です。	4,277万円	1.1%
使用料及び手数料	公共施設の利用料や証明書の発行手数料として負担していただくお金です。	5,728万円	1.5%
諸収入	他の収入科目に含まれないもので、延滞金や預金利子、その他諸々の収入です。	1億7,253万円	4.4%
繰越金など	前年度から持ち越した繰越金と、町が保有する財産の貸付けや売払いによる財産収入です。	5,042万円	1.3%
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や、町債（借金）による財源です。	22億6,424万円	57.4%
地方交付税	全国どこの地域でも一定水準の行政サービスが受けられるように、国から配分されるお金です。	12億5,000万円	31.7%
国・県支出金	みなさまが国や県に納めた税金の一部が、町で行う事業に対して交付されるもので、使い道が決められています。	3億2,808万円	8.4%
町債	国や銀行などからの借入れ（借金）です。	3億9,200万円	9.9%
各種交付金 ・地方譲与税など	みなさまが国や県に納めた税金の一部が、町に対して交付されるもので、使い道は自由です。	2億9,416万円	7.4%
合 計		39億3,900万円	100.0%

■平成25年度歳入予算の特徴

- 町税は景気低迷を考慮し前年度比2,185万円の減額（△1.9%）
- 地方交付税は400万円増額で前年とほぼ同額（＋0.3%）
- 国庫支出金は平成24年度で地デジ無線共聴施設工事完了等により2億148万円減額（△54.5%）
- 町債は過疎債を活用しつつ、400万円増額で前年とほぼ同額を維持（＋1.0%）

歳出予算

【目的別】

◇歳出をみる場合、一般的には「目的別」「性質別」の2つの分類方法で区分されます。

◇目的別は、例えば土木に使われたのか、教育に使われたのかなど、行政目的ごとに分類しています。

■歳出予算(平成25年度当初 目的別)

区 分	説 明	金 額	構成比率
議会費	議会の活動に要する経費で、主に議員の報酬、議事録や議会報の作成などの経費です。	9,238万円	2.3%
総務費	企画調整、財務・財産管理、広報、戸籍、税務、選挙などのほか、庁舎管理、職員管理など、役場の全般的な仕事にかかる経費です。	7億5,417万円	19.1%
民生費	社会福祉、児童、老人、障害者福祉などの社会保障の経費です。	9億6,064万円	24.4%
衛生費	健康管理などの保健衛生や、ごみ処理、公害対策など、生活環境を保持するための経費です。	3億3,790万円	8.6%
農林水産業費	農業委員会の運営や、農林業の振興、土地改良などの経費です。	4億2,363万円	10.8%
商工費	商工業の振興、観光などにかかる経費です。	6,114万円	1.6%
土木費	道路や河川などの整備や維持管理などにかかる経費です。	1億7,549万円	4.5%
消防費	消防や災害対策にかかる経費です。	1億5,064万円	3.8%
教育費	教育委員会の運営、教育施設の建設や維持管理、学校教育、生涯教育などにかかる経費です。	3億9,521万円	10.0%
公債費	町が借り入れた町債(借金)の返済にかかる経費です。	4億2,668万円	10.8%
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたもので、普通財産の取得や基金への積立金などが含まれています。	1億5,112万円	3.8%
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費です。	1,000万円	0.3%
合 計		39億3,900万円	100.0%

■平成25年度歳出予算(目的別)の特徴

- 総務費は、地デジ無線共聴施設工事完了等により2億780万円減額(△21.6%)
- 商工費は、圏央道開通に伴う花火打上げ場造成工事や、インター周辺観光看板設置などにより、2,429万円増額(+65.9%)
- 土木費は、国の経済対策に対応した平成24年度補正予算で、舗装修繕、通学路整備、橋梁修繕に3億1,790万円を計上し、繰越事業としたため、平成25年度では前年度当初比8,975万円減額(△33.8%)だが、繰越事業と一体的にみた場合の事業費は4億9,339万円となり、実質的な平成25年度事業費は2億2,814万円増額(+86.0%)

歳出予算

【性質別】

◇歳出のもう一つの分類方法が「性質別」です。

◇支出する項目を「人件費」「扶助費」「公債費」など、支出する項目を経済的な性質で分類しています。

■歳出予算(平成25年度当初 性質別)

区 分	説 明	金 額	構成比率
義務的経費	支出することが制度的に義務付けられており、任意に削減できない経費です。	17億1,645万円	43.5%
人件費	職員の給料や議員、各種委員の報酬などです。	10億1,295万円	25.7%
扶助費	児童、障害者、高齢者、生活困窮者などを支援する経費です。	2億7,682万円	7.0%
公債費	町が借り入れた(町債)借金の返済にかかる経費です。	4億2,668万円	10.8%
投資的経費	公共施設の建設など、各種社会資本整備にかかる経費で、支出の効果が長期にわたるものをいいます。	4億995万円	10.4%
普通建設事業費	道路や橋、学校など公共施設の建設にかかる用地取得費、工事費等の経費です。	4億995万円	10.4%
その他の経費	義務的経費、投資的経費以外の経費です。	18億1,260万円	46.1%
物件費	消耗品、光熱水費、備品購入費、賃金、委託料などの消費的性質の経費です。	5億3,282万円	13.5%
維持補修費	公共施設等の維持管理経費です。	1,570万円	0.4%
補助費等	町民のみなさまや各種団体への助成金や、一部事務組合への負担金などです。	5億7,335万円	14.6%
積立金	各種基金への積立金(貯金)です。	1億5,111万円	3.8%
投資・出資金	九十九里地域水道企業団への出資金です。	701万円	0.2%
繰出金	特別会計の収入を補う経費です。	5億2,261万円	13.3%
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費です。	1,000万円	0.3%
合 計		39億3,900万円	100.0%

■平成25年度歳出予算(性質別)の特徴

- 人件費は職員数の減少により前年度比3,653万円の減額(△3.5%)
- 公債費は前年度比2,286万円で減少傾向(△5.1%)
- 普通建設事業費は地デジ無線共聴施設工事(国庫補助事業)完了等により2億3,890万円減額(△36.8%)
- 維持補修費は公共施設の修繕増加等により619万円の増額(+65.1%)

町の財政はどうなっている？

市町村の財政状況を人間の体に置きかえて考えると、健康状態を判断するための指標（指数）が、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」です。

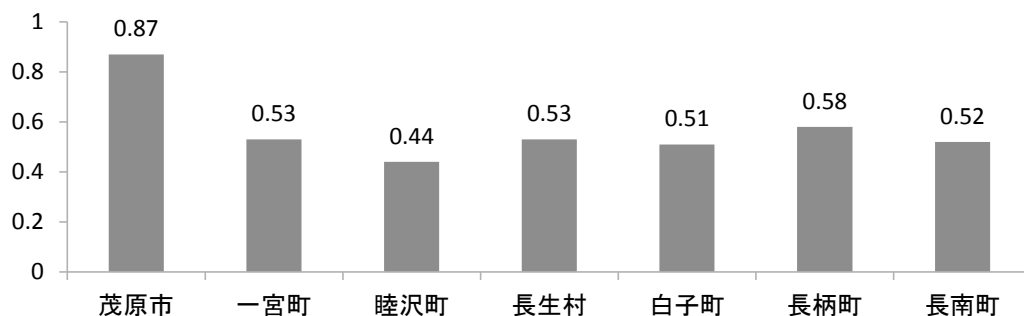
夕張市の破綻をきっかけに「財政健全化法」が成立し、自治体財政の悪化の度合いを判断するために、これらの指標を使って「早期健全化基準」と「財政再生基準」の2つの基準を設けています。

このうち、「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」は、長生郡市の市町村は赤字がありませんので、計上されていません。

1. 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、この指数が高いほど財源に余裕があると言えます。

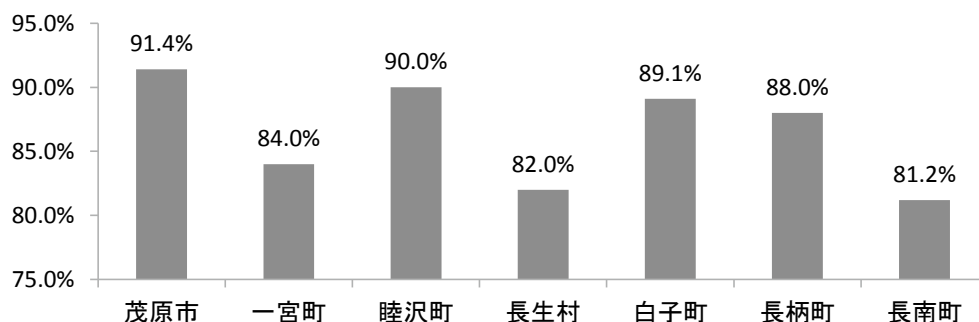
財政力指数が1を超える場合には、地方交付税が交付されなくなります。その反面、「国のお世話にならなくても自前でやっていける」ということを意味します。財政力指数が1以下の場合でも、1に近いほど交付税の額が少なくなりますので、自前の財源が大きいということがいえます。



2. 経常収支比率

町税や地方交付税など、毎年決まって入る経常的な収入に対して、人件費や扶助費など、毎年決まって支出されるお金の割合を示す指標で、数値が「100%」の場合、その年に自由に使えるお金は「ゼロ」ということになります。

長南町では、「81.2%」なので、自由に使えるお金は、「18.8%」で、平成23年度決算では長生郡市で最も低い水準となりました。総務省の指導では、75%を上回らないことが望ましいとされています。

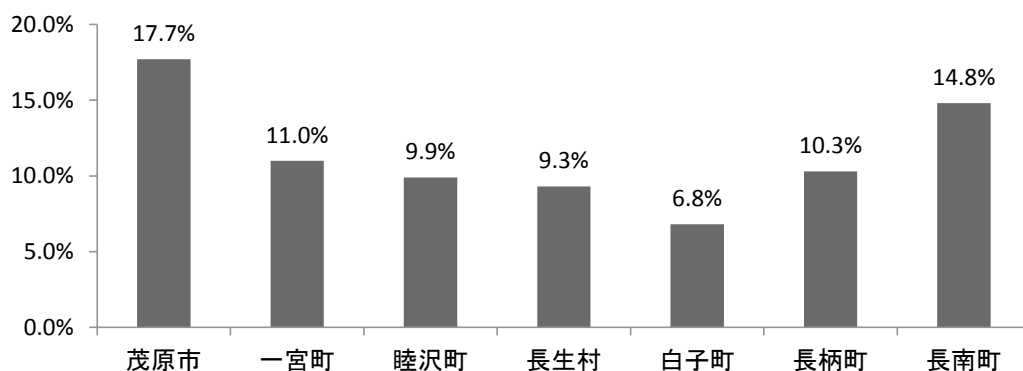


3. 実質公債費比率

借金の返済に費やした一般財源の額が、標準的な財政規模にどれだけの割合を占めるかを指標化したものが実質公債費比率です。

一般会計、特別会計などすべての会計で計算され、借金返済の負担が25%以上になると財政健全化計画を策定し、早期健全化を目指すことになり、35%を超えると法律に基づく財政再生団体(例: 夕張市)として、国の管理下で財政の再建を目指すことになります。

長南町は「14. 8%」で、早期健全化基準を下回っておりますが、長生郡市内では2番目に高い位置にありますので、今後も借入額を抑え、財政健全化を進めていきます。

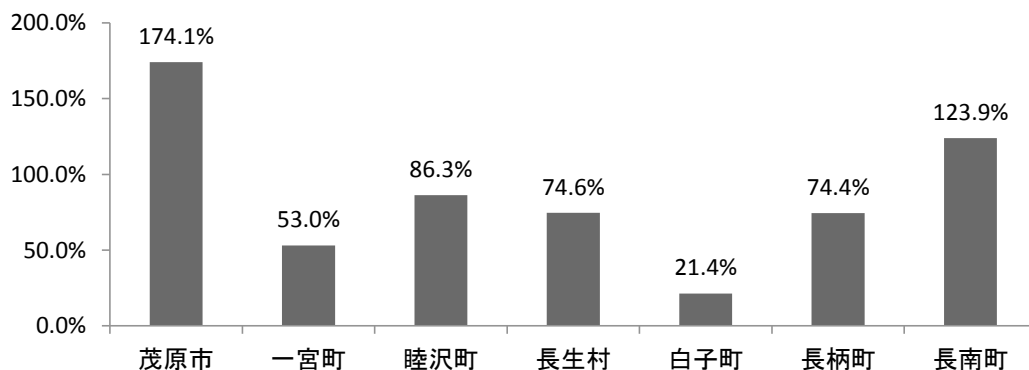


4. 将来負担比率

町の借入金や将来支払うことになる負担金などが、現時点でどの程度の割合になるかを示す指標で、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

将来負担比率が350%を超えると早期健全化基準を上回り、実質公債費比率と同様に財政健全化計画を策定しなければなりません。

長南町は、「123. 9%」で高い状況にありますが、借入額を抑え、将来に負担のかからない財政運営を目指します。



町の貯金通帳（基金の状況）

基 金 名	平成23年度末 残高	平成24年度			平成25年度		
		積立額	取崩額	年度末残高	積立額 (予算額)	取崩額 (予算額)	年度末残高 (予算額)
財政調整基金	6億929 万円	1億2,360 万円	1億 円	6億3,289 万円	7,010 万円	1億1,800 万円	5億8,499 万円
減債基金	1,617 万円	928 万円	0 万円	2,545 万円	0 万円	0 万円	2,545 万円
地域づくり基金	1億166 万円	1 万円	2,000 万円	8,167 万円	0 万円	0 万円	8,167 万円
福祉振興基金	1億675 万円	1 万円	7,000 万円	3,676 万円	0 万円	1,000 万円	2,676 万円
教育施設整備基金	2,550 万円	0 万円	0 万円	2,550 万円	0 万円	0 万円	2,550 万円
地域農業推進基金	2億5,002 万円	1億2,519 万円	7,080 万円	3億441 万円	4,000 万円	3,750 万円	3億691 万円
過疎地域自立促進 特別事業基金	4,986 万円	3,501 万円	4,648 万円	3,839 万円	3,500 万円	3,700 万円	3,639 万円
住民生活に光を そそぐ基金	345 万円	0 万円	345 万円	0 万円	0 万円	0 万円	0 万円
災害対策基金	0 万円	1,400 万円	0 万円	1,400 万円	600 万円	0 万円	2,000 万円
笠森霊園 財政調整基金	5,783 万円	100 万円	1,151 万円	4,732 万円	100 万円	827 万円	4,005 万円
奨学基金	879 万円	228 万円	228 万円	879 万円	261 万円	261 万円	879 万円
土地開発基金	1億6,940 万円	790 万円	789 万円	1億6,941 万円	0 万円	0 万円	1億6,941 万円
合 計	13億9,871 万円	3億1,830 万円	3億3,239 万円	13億8,461 万円	1億5,472 万円	2億1,338 万円	13億2,595 万円

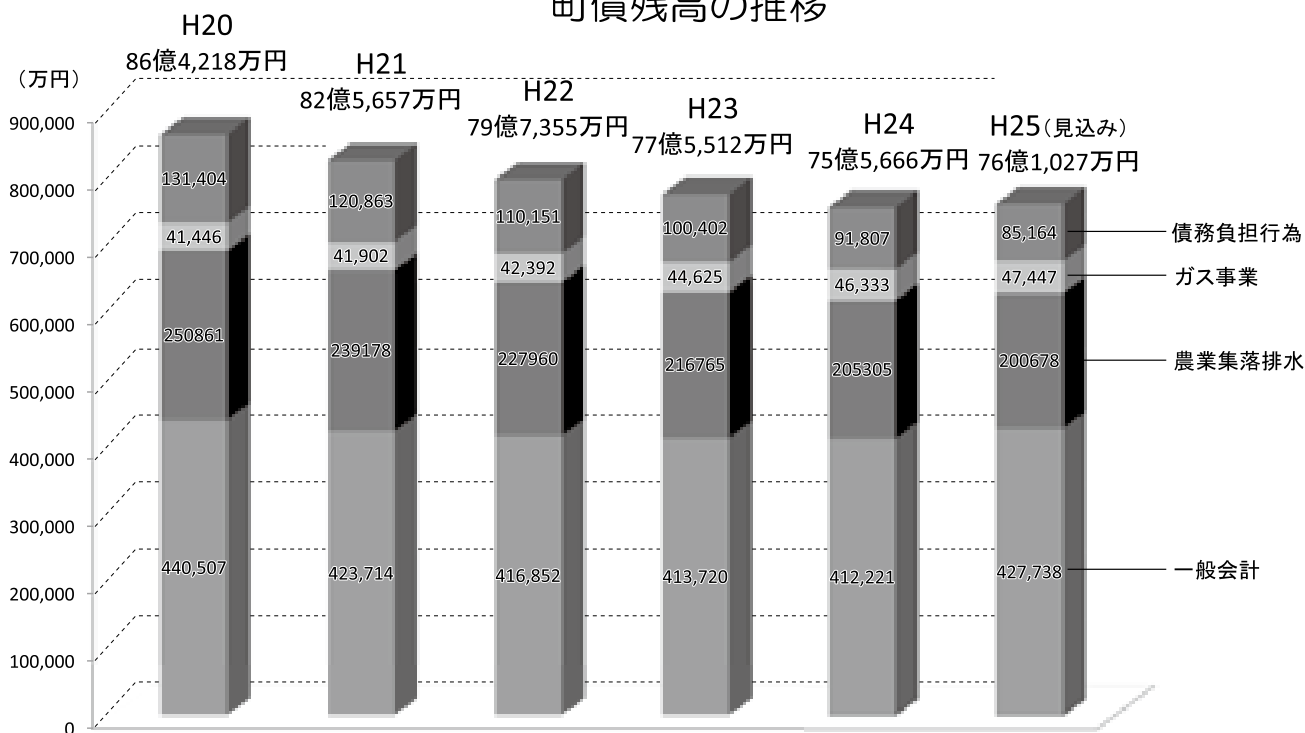
【注】奨学基金は現金と貸付金の合計、土地開発基金は現金、土地、預託金の合計です。
表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

財政調整基金	災害復旧や地方債の繰上償還など、財源に不足が生じたときの財源を積み立てておくための基金です。
減債基金	町債（借金）の返済に必要な財源を確保し、将来的に町の財政を健全に運営するための基金です。
地域づくり基金	地域づくりを円滑に推進し、将来のまちづくりに有効活用するための基金です。
福祉振興基金	福祉活動の促進と快適な生活環境を築くための基金です。
教育施設 整備基金	学校教育施設、社会教育施設の建設、改修事業を円滑に行うための基金です。
地域農業 推進基金	全農家参加型の地域営農組織の確立を目指して、耕作放棄地の解消や後継者の育成、営農組織等の施設整備を推進するための基金です。
過疎地域自立促進 特別事業基金	平成 22 年に過疎地域の指定を受けたことから、過疎脱却を目指して地域の自立促進を図る事業に充てるための基金です。
住民生活に 光をそそぐ 基金	平成 22 年度に国からの交付金を積み立て、中学校に配置している学習支援指導員に関する経費に充てるために作った基金です。2 年以内に基金を取り崩して事業に使用することが国により定められていた為、平成 24 年度で全額事業に充当し、基金を廃止しました。
災害対策基金	災害対策に必要な経費の財源に充てる為、平成 24 年度に基金を設置しました。平成 24 年度、平成 25 年度の 2 ケ年は県が国からの特別交付税を原資に市町村に対して交付金を交付するので、それを積み立てます。
笠森霊園財政 調整基金	笠森霊園事業の運営に関する財源に不足が生じた場合に、調整するための基金です。
奨学基金	経済的に就学が困難な方、近代的な農業経営を行おうとする方に資金を貸し出すための基金です。
土地開発基金	必要な公共用地を先行して取得するための基金です。

町の借金（町債の状況）

町債とは、町が事業を行うにあたり、財源が不足する場合、特に一時に多額の資金を必要とするときに、外部（政府、地方公共団体金融機構、民間金融機関など）から資金調達するために負担する債務で、その返済が一会計年度を超えて行われるもの（将来にわたって少しずつ返済していくもの）をいいます。いわゆる町の借金です。

町債残高の推移



■地方債の目的、機能

①住民負担を世代間で公平とするための調整

将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分散し、公平性を持たせることを可能としています。

②支出と収入の年度間調節

単年度では支払えないような多額の財源を必要とする事業の執行を可能にし、財政負担を後年度にわたって平準化する機能を持ちます。

③国の経済政策との調整

国の経済政策も地方財政と一体となることで実効性を持つため、地方を通じて実施される建設事業などの財源となる地方債は、その発行量の増減によって事業量を調整することが可能であり、景気対策などで重要な役割をもっています。

■長南町の状況

平成6年度から平成15年度にかけて実施した農業集落排水の施設整備による借り入れや、町営ガスの老朽化したガス管を、地震に強く腐食しないガス管に入れ替えるために借り入れをしているほか、近年では、平成19年度に中学校建設事業で4億3,200万円を借入れたことや、長生郡南部開発公社の解散に伴い8億4,230万円の債務負担行為を行ったことなどにより、平成24年度末の借入金残高は75億5,666万円となっています。

平成25年度は、平成24年度に国の補正予算に伴い実施する事業を予算措置し、繰り越した事業に関して1億3,000万円程度借入を行う予定の為、一般会計の残高が前年度に比べ増加していますが、借入金に対しては国から地方交付税として補填がされます。

今後も歳入と歳出のバランスを考慮して借り入れる事業を精査し、借り入れる際も地方交付税等の地方財政措置がなされる借り入れで出来る限り対応することとしていきます。

わかりやすい予算書とするために

○事業別にまとめました。

従来の予算書の構成は、費用の性質別でまとめられていますので、個々の事業にどのくらい費用がかかっているのかが見えにくくなっています。

そこで、事業ごとにまとめることで、個々の事業を実施するのに必要な費用はどのくらいか、財源は何が使われるのか、どんな用途に使われるのかをわかりやすくしました。

○事業を6分野にまとめました。

数多く実施する事業を、町の総合計画にかかげる6つの基本方針に基づき区分しました。

1	安心で魅力あふれるまち (基盤整備)	圏央道の整備効果を活用した広域的な交流促進と、利便性を高める交通網の充実を図り、快適で魅力的な町を目指します。
2	活気にあふれたまち (産業・雇用)	農林業、商工業、観光などの各産業・事業が連携し、刺激し合う仕組みを構築して活気のある町を目指します。
3	豊かな自然と調和した快適なまち (生活環境)	豊かな自然を守りつつ、町民が町の産業を支える仕組み作りを通じて、資源と調和した新しい長南町の可能性と発展を目指します。
4	生き生きと元気に暮らせるまち (保健・福祉)	町民が健康を保ち、社会の担い手としていつまでも活躍し、住み慣れた環境で元気に暮らせる町を目指します。
5	人と文化が輝く人間性豊かなまち (教育・体育・文化)	芸術・文化活動、体育・スポーツなどの生涯学習を積極的に展開するとともに、子供たちが心豊かでたくましく、常に成長する気持ちを持ち続けられる町を目指します。
6	共に助け合う、ふれあいのあるまち (行政・協働)	環境や個性が異なる住民一人ひとりが、お互いの人格を尊重し、助け合い、支えあう精神をより確かにし、生きる喜びを共感できる町をめざします。

道路新設改良事業

6,795 万円

地域整備室

主要町道の整備や道路利用が多く生活に密接な一般町道を中心に、道路の拡幅などの整備を行い、道路機能の向上と、より利便性の高い道路整備に努めます。なお今年度の工事は、継続して工事を進めている町道利根里線（坂本地先）の改良工事などを計画しています。

主な経費

道路改良工事費	6,650 万円
測量設計費	100 万円
不動産鑑定委託料	45 万円

財源

国負担額	3,300 万円
町負担額	3,495 万円
（内 過疎対策事業債2,700万円）	



橋梁新設改良事業

350 万円

地域整備室

老朽化による橋梁の架け替えや狭い幅員による橋梁の拡幅により、交通の安全を図るよう橋梁の整備に努めます。また、架け替えに至らない損傷・劣化に対しても、的確な修繕を行い長寿命化を図ります。

今年度は、架け替え・修繕に関する測量・設計を行います。

主な経費

測量設計費	350 万円
-------	--------

財源

町負担額	350 万円
------	--------

河川改良事業

400 万円

地域整備室

河川や地域排水の水路を整備し、治水対策や環境整備に努めます。

今年度は須田地区の排水路整備に備え、測量を行います。

主な経費

測量費	400 万円
-----	--------

財源

町負担額	400 万円
------	--------

道路維持事業

2,679 万円

地域整備室

町道を安全に通行出来るように、舗装・排水路などの傷んだ箇所の維持・修繕を行っています。

また、年に1回の道路愛護・川をきれいにする運動や、シルバー人材センターへの委託による道路の草刈り、側溝清掃なども行っています。

主な経費

道路愛護・川をきれいにする運動報償費	110 万円
道路維持管理委託料	266 万円
舗装本復旧工事	860 万円
道路維持工事	1,000 万円
排水整備工事	253 万円
原材料費	190 万円

財源

道路占用料	423 万円
町負担額	2,256 万円



道路台帳補正業務

900 万円

地域整備室

約390kmある町道を台帳（平面図）で管理しており、道路改良などの後にこの台帳を修正するための経費です。

主な経費

道路台帳補正委託料	900 万円
-----------	--------

財源

道路占用料	900 万円
-------	--------

境界確定業務

240 万円

地域整備室

道路・水路などの公共用地と私有地との境界を明確にするための業務で、個人申請となります。

主な経費

境界確定委託料	200 万円
境界杭購入費	40 万円

財源

道路占用料	240 万円
-------	--------



地籍調査実施案内パンフレット作成

50 万円

地域整備室

地籍調査とは一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目を調査するとともに、土地の境界と面積を測量することで、土地の実態を正確に把握し、限りある国土の有効活用・保全を図るための事業です。

H26年度より調査開始予定ですので、みなさまに周知いただく為パンフレットを作成し、配布します。

主な経費

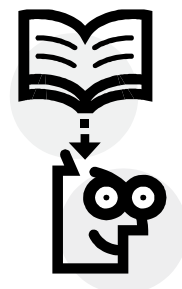
委託料

50 万円

財源

町負担額

50 万円



路線バス運行補助

350 万円

政策室

地域住民の移動手段として欠かすことのできない民間路線バスの運行に対し、補助を行っています。

主な経費

補助金

350 万円

財源

町負担額

350 万円



新公共交通システム運行業務（過疎対策事業）

1,525 万円

政策室

巡回バスの運行見直しに伴い、乗合タクシーを併用した新公共交通システムの運行を行っています。

また、平成23年度より地域公共交通活性化協議会を立ち上げて策定した、長南町地域公共交通総合連携計画の更なる検討を行います。

主な経費

委員報償費等

25 万円

運行業務委託料

1,500 万円

財源

利用料

312 万円

町負担額

1,213 万円



国の補正予算に伴い実施する事業（H24年度からの繰越事業） 3億1,790 万円

地域整備室

国の緊急経済対策等に伴う補正予算に対応するため、道路修繕事業（生活道路の舗装修繕）、道路改良事業（通学路歩道整備）、橋梁修繕事業（橋の補修）を平成24年度の町の補正予算に盛り込みました。この補正予算は年度末に成立した為、平成25年度への繰越事業となります。

財源としては、国の補正予算により措置された補助金と町の負担によりますが、町負担のうち地方債の借入（町の借金）については、地方交付税により国から補填がされ町の実質負担額が減少します。

主な経費

- ①道路修繕事業
 - 舗装修繕調査委託料 1,180 万円
 - 舗装修繕工事費 2億6,610 万円
- ②道路改良事業
 - 通学路改良工事費 3,000 万円
- ③橋梁修繕事業
 - 橋梁修繕工事費 1,000 万円

財源

国負担額	1億6,473 万円
町負担額	1億5,317 万円
（内 補正予算債1億3,440万円）	



農林業等振興事業**579 万円**

産業振興室

農林業経営の発展と自立経営の育成を図るため、事業、施設に要する経費などに対して補助金を交付します。

主な経費

かんがい排水事業補助金	50 万円
機械揚水事業補助金	129 万円
病害虫防除対策事業補助金	356 万円
町特産品振興事業補助金	44 万円

財源

町負担額

579 万円

全農家参加型農業推進補助金交付事業**4,180 万円**

農業推進室

全農家参加型の農業を推進するため、耕作放棄地の解消や担い手農家の育成等のための補助金を交付します。

主な経費

地域農業整備事業補助金	3,750 万円
経営規模拡大農地集積奨励補助金	394 万円
耕作放棄地解消対策補助金	3 万円
農地流動化奨励補助金	33 万円

財源

町負担額

4,180 万円

営農組合振興事業**803 万円**

産業振興室

ライスセンターを運営する営農組合等が機械機具の購入に要する経費などに対して、補助金を交付します。

主な経費

集落営農ライスセンター振興補助金	128 万円
集落営農組合機械器具購入補助金	675 万円

財源

町負担額

803 万円



地域農業推進基金

4,000 万円

農業推進室

全農家参加型の地域営農組織の確立を目指して、耕作放棄地の解消や後継者の育成を図り、営農組織等の施設整備を推進するための基金です。

主な経費

基金積み立て 4,000 万円

財源

町負担額 4,000 万円



農地・水保全管理事業

134 万円

産業振興室

過疎化や高齢化などに伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難になってきている農地や農業用水などの資源や環境の保全、質的向上に取り組む活動団体を支援する事業です。活動団体は区域の田畑の面積に応じて交付金が受けられます。

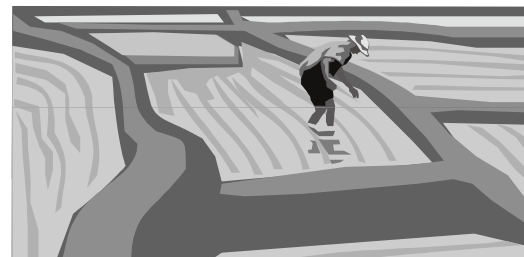
主な経費

共同活動支援負担金 507 万円

向上活動支援負担金 227 万円

財源

町負担額 734 万円



農山漁村活性化プロジェクト支援事業

2,248 万円

産業振興室

坂本(利根里)地区の土地改良事業に伴う暗渠排水工事、換地業務委託などを行います。また、土地改良事業に於いて整備した道路、排水路に対して補助金を交付します。

主な経費

換地業務委託料 258 万円

施工監理業務委託料 20 万円

計画変更業務委託料 371 万円

暗渠排水工事費 305 万円

電柱移設補償費 160 万円

道路及び幹線排水路補助金 1,134 万円

財源

分担金 229 万円

国負担額 367 万円

県負担額 66 万円

町負担額 1,586 万円

長南町農林業祭

45 万円

産業振興室

長南町農林業者の生産意欲と農林業経営技術の向上を図るとともに、町民の皆さんに農林業の紹介と地域内の農林産物の消費拡大及び理解を深め一層の発展に資するため、長南町フェスティバルと併せ開催します。

主な経費

農林業祭実行委員会補助金 45 万円

財源

町負担額 45 万円

長南町中小企業資金利子補給補助金

110 万円

産業振興室

町内中小企業の振興のため、町内に店舗等を有する会社及び個人が経営基盤の確立と近代化、安定化等のため金融機関から融資を受けた資金の利子について利子補給を行います。設備改善資金については借入限度額3,000万円を限度に、貸付利息の1/2、2%を、季節資金については借入限度額1,000万円を限度に、貸付利息の1%を限度に利子補給を行います。

主な経費

季節資金利子補給補助金 50 万円
設備改善資金利子補給補助金 60 万円

財源

町負担額 110 万円

商工業振興事業補助金

62 万円

産業振興室

町が主催する長南フェスティバル開催時に実施する抽選会賞品の経費等を、商工会に補助します。

主な経費

補助金 62 万円

財源

町負担額 62 万円



長南町商工会運営補助金

332 万円

産業振興室

小規模事業者を対象に、商工業振興施策の普及と中小企業の相談所として各種の経営相談に応じます。また、地域に即した事業を展開し、町全体の活性化を図ることを目的とする商工会に補助します。

主な経費

補助金 332 万円

財源

町負担額 332 万円

長南工業団地内公園等管理事業

260 万円

産業振興室

14区画を有する長南工業団地内を安全に利用できるように、工業団地内の道路や公園、調整池の草刈り、植木の剪定等を行っています。

主な経費

公園等管理委託料	140 万円
道路管理委託料	70 万円
公園植栽管理委託料	50 万円

財源

町負担額	260 万円
------	--------

観光施設維持管理事業

613 万円

産業振興室

野見金公園を始めとする観光施設について、四季折々の草花の植栽、定期的な草刈を通じて、観光資源としての整備を行い利用促進を図ります。

主な経費

委託料	613 万円
-----	--------

財源

町負担額	613 万円
------	--------



観光案内看板設置事業

203 万円

産業振興室

圏央道の開通に合わせ、インターチェンジ付近に町の観光案内看板を設置します。
また、野見金公園に展望の良さをアピールする看板の設置も行います。

主な経費
委託料

203 万円

財源
町負担額

203 万円

長南町花火大会

2,200 万円

産業振興室

長南町の地域活性化と観光振興のため、花火大会を開催しており、主催者の町観光協会に対して、補助金を交付しています。

また、今年度は圏央道開通に伴い打上場を移動するため、町で造成工事を行います。

主な経費
補助金
工事費

200 万円
2,000 万円

財源
町負担額

2,200 万円



マスコットキャラクターの活用（過疎対策事業）

83 万円

政策室

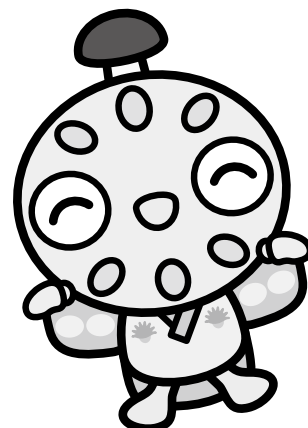
過疎対策事業の一環として、昨年度町のマスコットキャラクター“ちょな丸”が誕生しました。
今後は各種イベントへの参加、印刷物・キャラクターグッズ等を使用して、地域情報の発信、観光PR、特産物の紹介など広く活用していきます。

主な経費
印刷製本費
商標登録料等
作成委託料

15 万円
13 万円
55 万円

財源
町負担額

83 万円



農業集落排水事業特別会計

2億1,440万円

産業振興室

農業集落排水事業について現在、豊栄東部地区、芝原地区、給田地区の3地区で供用しています。各家庭からの生活排水を処理場で浄化し、きれいな水にして川に放流しています。また、発生した汚泥については肥料化して農地還元を図っています。

財源については、使用者からの利用料や一般会計からの繰入金で運営しています。

主な経費

使用料等管理事務経費	217 万円
処理施設光熱費	1,751 万円
施設修繕費	500 万円
処理施設維持管理委託	1,912 万円
管路施設維持等工事費	230 万円
償還金(元金・利息)	1億6,364 万円
人件費等	366 万円
予備費	100 万円

財源

施設使用料	4,156 万円
加入分担金	84 万円
県補助金	400 万円
一般会計繰入金	1億6,700 万円
繰越金	100 万円

環境美化事業

637万円

地域整備室

きれいな町づくりを推進する目的から、美化作業員を雇用し、町道の草刈りや公園等のゴミの回収、不法投棄された家電品等の回収を行っています。

主な経費

美化作業員賃金	498 万円
美化作業用消耗品	10 万円
傷害保険料	9 万円
作業車維持費	23 万円
燃料代	79 万円
不法投棄処理委託料	8 万円
リサイクル処理料金	10 万円

財源

町負担額	637 万円
------	--------

不法投棄監視員

24万円

地域整備室

自然環境の破壊のおそれのある不法投棄を未然に防止し、町民の快適な生活環境を保全するため、不法投棄監視員5名を委嘱してパトロールを実施しています。

主な経費

不法投棄監視員報償費	24 万円
------------	-------

財源

県補助金	12 万円
町負担額	12 万円

ゴミゼロ

26 万円

地域整備室

ごみの散乱防止と資源の有効活用を図り、環境保全に対する意識の高揚を図るため、関東地方環境美化運動の日(通称「ゴミゼロの日」)に合わせ毎年5月30日に近い日曜日に、町内一斉に清掃作業を実施しています。

主な経費

収集用ごみ袋購入費	4 万円
奉仕作業従事者傷害保険	10 万円
ごみ回収業者報償費等	12 万円

財源

町負担額	26 万円
------	-------

ゴミ減量化対策

8 万円

地域整備室

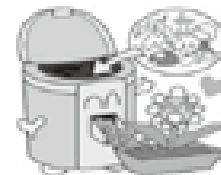
家庭から発生するごみの減量を図り、環境保全と健康で明るい家庭生活の確保を目的として、生ゴミを堆肥化する容器(機器)を購入された方に補助金を交付しています。補助金は購入金額の1/2でコンポスト2,500円、微生物処理容器2,000円、電気式処理機15,000円が限度額となっています。

主な経費

ごみ減量化対策施設設置補助金	8 万円
----------------	------

財源

町負担額	8 万円
------	------



小型合併浄化槽設置整備事業

792 万円

地域整備室

生活排水による水質汚濁を防止するため、家庭用小型合併浄化槽(5人槽~10人槽)を設置する場合に補助金を交付しています。

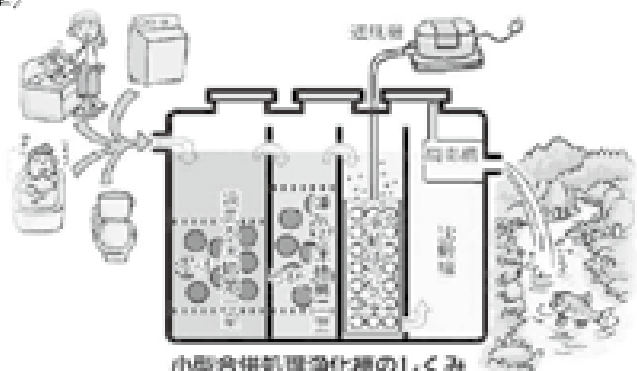
1. 新築の場合 一律 9万円
2. 汲み取り転換(交換) 5人槽 37万1千円 7人槽 41万7千円 10人槽 52万円
(汲み取り槽を撤去した場合 10万円加算)
3. 単独浄化槽転換(交換) 5人槽 40万5千円 7人槽 46万8千円 10人槽 59万4千円
(単独浄化槽を撤去した場合 18万円加算)

主な経費

補助金	792 万円
-----	--------

財源

国補助金	184 万円
県補助金	252 万円
町負担額	356 万円



小型合併処理浄化槽のしくみ

住宅用太陽光発電設備設置補助事業

140 万円

地域整備室

地球温暖化防止及び再生可能エネルギー導入促進のため、住宅用太陽光発電設備を設置する方に予算の範囲内で補助金を交付します。

主な経費

住宅用太陽光発電設備設置補助金 140 万円

財源

県補助金 70 万円

町負担額 70 万円



広域市町村圏組合衛生費負担金

5,920 万円

地域整備室

長生郡市広域市町村圏組合環境衛生課では、家庭から出されるゴミ等の処理を行っています。その運営に係る主な財源は、構成市町村からの負担金等によるものです。

主な経費

負担金 5,920 万円

財源

町負担額 5,920 万円

広域市町村圏組合水道会計負担金

2,643 万円

企画財政室

長生郡市広域市町村圏組合水道部では、需用者の皆様に安心して飲んでいただける水道水を供給するため様々な業務を行っています。構成市町村からの負担金は、水道料金を抑えるための対策に使用しています。

主な経費

負担金 2,643 万円

財源

町負担額 2,643 万円

九十九里地域水道企業団負担金等

852 万円

企画財政室

九十九里地域水道企業団では、水道用水を供給するため施設の建設及び維持管理に関する事務を行っています。これらの経費は、構成市町村の負担割合に応じた負担金、出資金等で支払われています。

主な経費

負担金 151 万円

出資金 701 万円

財源

町負担額 852 万円



水質検査

177 万円

地域整備室

農業用水や生活用水として使用される河川や地下水等の水質汚濁の状況を継続的に把握するため、下記のとおり水質調査を実施しています。

1. 河川等水質調査 河川17箇所及び工業団地調整池
2. 地下水調査 井戸水7箇所
3. ゴルフ場水質調査 5ゴルフ場

主な経費

水質調査等委託料 177 万円

財源

町負担額 177 万円

畜犬対策

35 万円

地域整備室

狂犬病予防法に基づく畜犬の管理や、飼い主の方が予防接種を容易に受けることができるように、町内13箇所で登録されている約750頭を対象に、集合注射を行っています。

主な経費

狂犬病予防接種事務経費 16 万円

畜犬登録・狂犬病予防注射
台帳管理委託料 19 万円

財源

予防接種済票交付手数料等 35 万円



有害鳥獣対策事業

572 万円

地域整備室

急増するイノシシ、ハクビシン、あらいぐま等の有害鳥獣による農作物の被害対策として、イノシシについては、年2回の銃による捕獲作業、捕獲檻の管理、防護柵を設置した団体への補助を実施します。その他の有害鳥獣については、捕獲檻の貸出しを行っています。また、有害鳥獣を捕獲した方に報奨金を支給します。

主な経費

有害鳥獣駆除報奨金 110 万円

鳥獣被害防止対策協議会委員報償 9 万円

イノシシ餌代 11 万円

イノシシ、アライグマ捕獲機購入費 19 万円

鳥獣被害防止対策協議会補助金 418 万円

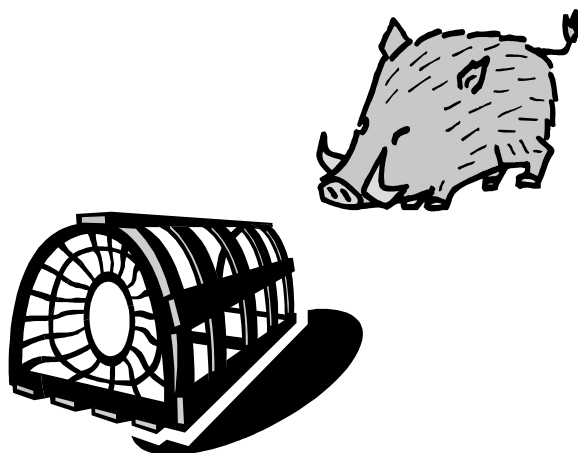
狩猟免許取得補助金 5 万円

財源

国補助金 310 万円

県補助金 44 万円

町負担額 218 万円



住宅・建築物の耐震化

30 万円

地域整備室

町の定めた耐震改修促進計画に基づき、町内の建築物及び一般住宅の耐震化を推進するため、住宅の耐震診断を行った方に1戸あたり6万円を限度として補助金を交付します。

主な経費

戸建住宅耐震診断補助金 30 万円

財源

国補助金 15 万円
 県補助金 8 万円
 町負担額 7 万円

防災対策

295 万円

総務室

いつ起こるかわからない災害に備え、日常からの防災意識の向上と、いざという時に的確な行動がとれるよう防災訓練活動を実施します。また、「自分たちの地域は自分たちが守る」という住民の自衛意識と連帯感に基づき結成される自主防災組織に、資機材等購入補助金を交付しています。

主な経費

防災会議等委員報酬・費用弁償 3 万円
 防災訓練経費 36 万円
 自主防災組織育成補助金 256 万円

財源

県負担額 80 万円
 町負担額 215 万円



防災行政無線の維持管理

109 万円

総務室

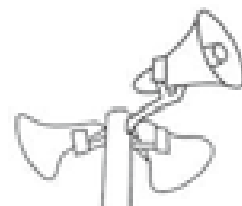
防災行政無線は、役場から野見金中継局を経て、43の屋外子局と各家庭に貸与している戸別受信機に電波を送り、災害時の緊急放送や町からのお知らせなどを放送しています。戸別受信機は、1世帯に1台無償で貸与しています。また、放送内容を確認できるように、電話応答装置をリースで設置し対応しています。

主な経費

保守委託管理経費 470 万円
 電話応答装置リース料 67 万円
 電気料 43 万円
 修繕料 15 万円
 電波利用料 76 万円
 子局土地賃借料 2 万円
 戸別受信機取付手数料 36 万円

財源

町負担額 709 万円



消防の費用

1億5,064 万円

総務室

皆さんの財産や生命を守るために、長生郡市広域市町村圏組合の消防署や消防団が活動するための費用です。

主な経費

常備消防費(消防署)	1億3,416 万円
非常備消防費(消防団)	967 万円
消防施設費	681 万円

財源

町負担額	1億5,064 万円
------	------------



防犯対策

786 万円

総務室

夜間の防犯対策のために、電柱に設置してある防犯灯の電気料、蛍光管交換修繕及び新規設置工事等の経費です。

主な経費

防犯灯の電気料	507 万円
防犯灯の修繕料	214 万円
防犯灯の新規設置工事費	39 万円
その他の経費	26 万円

財源

町負担額	786 万円
------	--------



交通安全対策

498 万円

総務室

町民の皆さまが安心して通行できるよう、警察や関係機関と協力し、交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、区画線及び道路標示など)の整備や、春秋交通安全週間に合わせ、主要交差点で啓発活動を実施しています。

また、交通安全教育の一環として、町内の小中学生を対象に交通安全ポスターコンクールを実施しています。

主な経費

交通安全施設工事	400 万円
交通安全関係補助金・負担金	66 万円
交通安全啓発物資	22 万円
ポスターコンクール報償	10 万円

財源

交通安全対策交付金	208 万円
町負担額	290 万円



地上デジタル放送受信対策

1,406 万円

企画財政室

町では、地上デジタル放送の電波が届きにくい難視地域に対し、平成23・24年度に難視解消に向けて無線共聴施設を新規に設置して難視対策を行いました。今後は、安定して地上デジタル放送が受信できるよう適切な維持管理に努めて参ります。

また、今年度から西地区の一部で従来から運用していた有線共聴施設を無線共聴施設と同様に町で直接管理することとなりました。

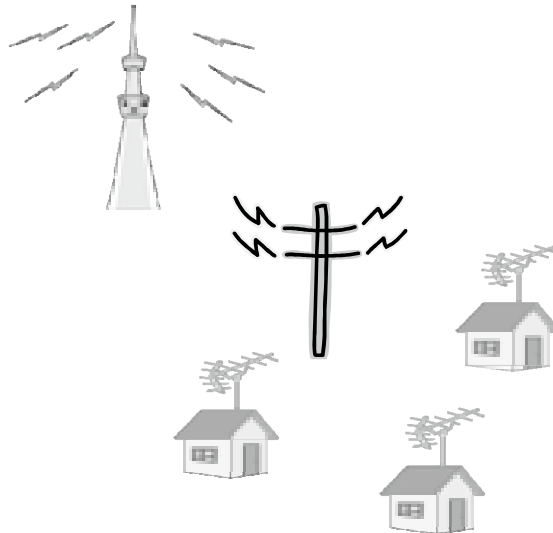
主な経費

無線共聴

維持管理委託料	460 万円
電柱共架料等	210 万円
維持工事	200 万円
電気料	30 万円
電波利用料	2 万円

有線共聴

維持管理委託料	200 万円
電柱共架料	92 万円
維持工事	200 万円
電気料	12 万円



財源

町負担額	1,406 万円
------	----------

町営住宅管理

78 万円

地域整備室

町営住宅（長南・豊原）の維持・管理をするための費用です。

主な経費

建物火災保険料	10 万円
浄化槽等維持管理委託料	18 万円
維持修繕工事等	50 万円

財源

住宅使用料	78 万円
-------	-------

広域市町村圏組合火葬場・斎場事業

2,142 万円

地域整備室

長生郡市広域市町村圏組合長南聖苑では、火葬・斎場事業を行っています。その運営に係る主な財源は、構成市町村である茂原市、長南町、長柄町の1市2町からの負担金等によるものです。

主な経費

負担金	2,142 万円
-----	----------

財源

町負担額	2,142 万円
------	----------

笠森霊園事業特別会計

5,690 万円

笠森霊園管理事務所

町営笠森霊園の墓所使用者の墓所使用諸手続きや施設等（管理棟、トイレ等）の維持管理を行っています。園内の清掃、土手の草刈、芝生墓所の芝刈等の作業については管理事業組合に委託し、また各施設の修繕や園内の土木工事を実施し、来園者の利便性向上を図っています。

主な経費

職員給料、共済掛金など	1,306 万円
非常勤職員賃金	348 万円
消耗品費	116 万円
光熱水費	188 万円
郵便料	149 万円
管理料電算処理委託料	679 万円
霊園管理システムリース料	120 万円
園内清掃委託料	1,300 万円
芝生墓所管理委託料	81 万円
修繕費	193 万円

財源

事業収入（墓所管理料等）	4,750 万円
笠森霊園財政調整基金繰入金	827 万円
前年度繰越金など	113 万円

工事請負費	394 万円
消費税	103 万円
その他経費	713 万円

主な事業内容

①園内清掃委託

1,300 万円

霊園内の清掃、土手の草刈、芝生墓所の芝刈、墓所通路の除草、植木の刈込、通路の碎石敷き等の作業を管理事業組合に委託しています。

主な経費

委託料	1,300 万円
-----	----------

財源

墓所管理料	1,300 万円
-------	----------

②管理料電算処理委託料

679 万円

管理料の納付について墓所使用者の利便性を図るため、納付書作成、コンビニ収納システムの構築及び管理システム改修を委託します。

主な経費

納付書等作成	196 万円
コンビニ収納システム構築	273 万円
霊園管理システム改修	210 万円

財源

墓所管理料	196 万円
笠森霊園財政調整基金	483 万円

③芝生墓所除草剤散布委託

81 万円

芝生墓所に発生する雑草に対して、労力の省力化と適切な維持管理を行うため、除草剤の散布を業者に委託しています。

主な経費

委託料	81 万円
-----	-------

財源

墓所管理料	81 万円
-------	-------

④安全施設工事

250 万円

墓参者のみなさんが安全にお参りできるように、園内道路の安全施設整備を行います。

主な経費

工事請負費	250 万円
-------	--------

財源

墓所管理料	23 万円
笠森霊園財政調整基金	227 万円

ガス事業会計

8億3,470万円

ガス事業室

長南町・睦沢町を供給区域とし、都市ガスを供給しています。
両町あわせて4,608戸に供給し、年間販売量は8,628,000m³を見込んでいます。

また、古いガス管（白ガス管）の入替工事も積極的に進めています。

主な経費

原ガスの仕入	3億4,843万円
人件費	7,562万円
電気・水道・通信費	316万円
供給設備の修繕費	3,745万円
検針など外部委託費	2,669万円
消耗品費	560万円
賃借料	938万円
資産除却による除却損	343万円
減価償却費	1億2,426万円
宅内工事費	1,507万円
本管等の工事費	1億2,000万円
ガスメーター等の資産購入費	239万円
一般会計等への工事負担金	861万円
借入金の返済（利息）	919万円
借入金の返済（元金）	3,029万円
消費税及び地方消費税	280万円
予備費	1,000万円
その他	233万円

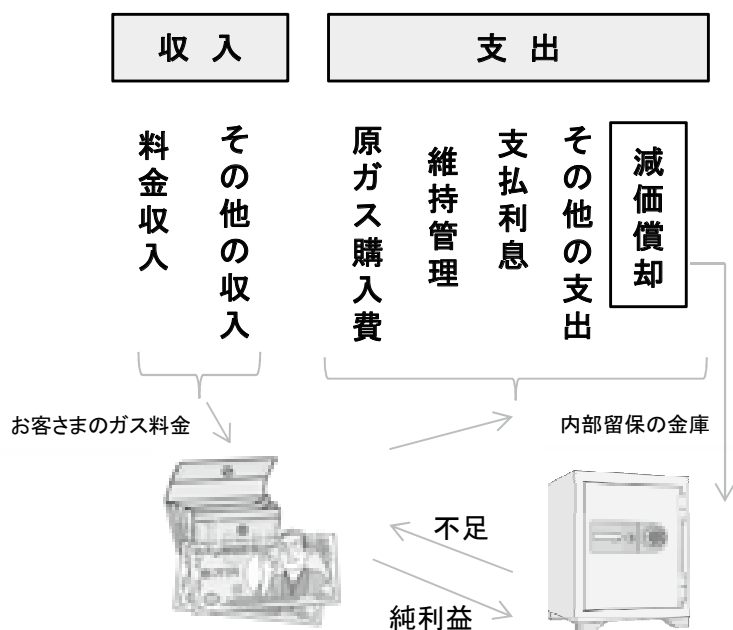
財源

ガス料金	6億3,683万円
宅内工事前受金	1,609万円
企業債（借入金）	4,000万円
管移設などの補償費	815万円
減価償却費など補てん財源	1億2,922万円
その他	152万円

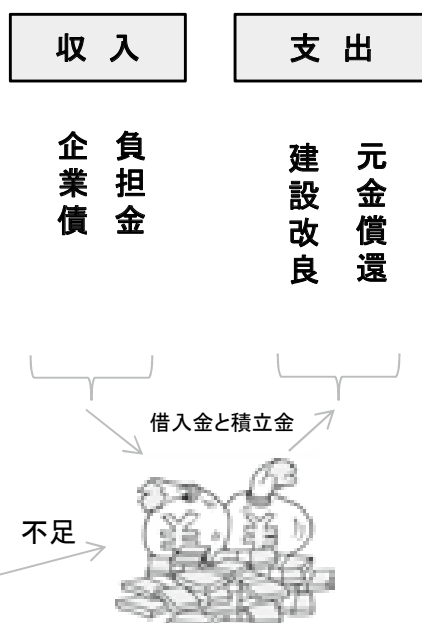


企業会計（お財布）のしくみ

【収益的収支】



【資本的収支】



主な事業内容

①原ガスの仕入

3億4,843 万円

各需要家にガスを供給する為、関東天然瓦斯開発(株)、合同資源産業(株)の2社から年間8,901,000m³の原ガスを購入します。

主な経費

原ガス購入代 3億4,843 万円

財源

ガス料金 3億4,843 万円

②検針などの外部委託

2,669 万円

メーター検針、法定により義務付けられている本支管漏えい調査、消費機器調査などを外部委託にて行っており、安心・安全なガスの供給に努めます。

主な経費

メーター検針委託費 548 万円
本支管漏えい調査委託費 204 万円
消費機器調査委託費 463 万円
保守点検委託料 442 万円
その他委託料 1,012 万円

財源

ガス料金 2,669 万円

③白ガスパ入替工事

1億2,000 万円

ガス管は敷設して35年以上経過しましたので、2020年度を目標に地震に強く、腐食しないポリエチレン管に入れ替える工事を実施して、経年管対策を進めています。

主な経費

工事請負費 1億2,000 万円

財源

企業債(借入金) 4,000 万円
減価償却費などの補てん財源 8,000 万円

④宅内工事

1,507 万円

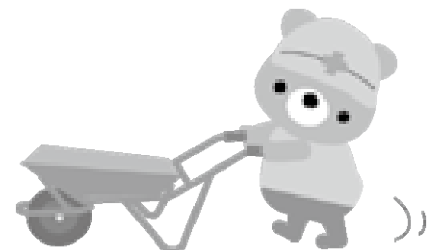
宅地内のガス管はお客様の財産です。新設・増設工事のほか既設管は敷設して35年以上経過しましたので、地震に強く、腐食しないポリエチレン管に入れ替えを勧めています。

主な経費

受注工事費 1,507 万円

財源

宅内工事前受金 1,507 万円



胸部レントゲン検査

125 万円

保健福祉室

40歳から64歳までの方は、健康増進法に基づき、肺の深部にできる腫瘍等の有無を検査します。65歳以上の方は、感染症予防法に基づき、主として肺結核や肺炎等の炎症の有無を検査します。検診車を男性用と女性用に分け、受診しやすいよう配慮しています。

（40～64 歳：肺がん検診、65 歳以上：結核検診）



主な経費

検診委託料 125 万円

財源

自己負担金(40～64歳) 20 万円
町負担額 105 万円

胃がん検診

339 万円

保健福祉室

40歳以上の方を対象に、バリウムによる検査を実施しています。検診車を男性用と女性用に分け、受診しやすいよう配慮しています。



主な経費

消耗品など 1 万円
検診委託料 338 万円

財源

自己負担金 39 万円
町負担額 300 万円

子宮がん検診

245 万円

保健福祉室

子宮がんのリスクの高い20歳以上の方を対象に、医師が子宮頸部の細胞を採取し、がん細胞の有無を検査します。

主な経費

検診委託料 240 万円
印刷製本費 1 万円
郵便料 3 万円
消耗品など 1 万円

財源

自己負担金 30 万円
町負担額 215 万円

乳がん検診

362 万円

保健福祉室

30歳以上の女性の方を対象に、30代は超音波（エコー）検査、60歳以上はレントゲン（マンモグラフィ）検査、40代及び50代は超音波検査とレントゲン検査を隔年に行う交互検診により実施しています。

主な経費

検診委託料 357 万円
印刷製本費 1 万円
郵便料 3 万円
消耗品など 1 万円

財源

自己負担金 40 万円
町負担額 322 万円

大腸がん検診

191 万円

保健福祉室

40歳以上の方を対象に、実施しています。自宅で2日間分の便を採取し、便の潜血反応を検査します。

主な経費

消耗品など	6 万円
検診委託料	171 万円
印刷製本費	3 万円
郵便料	11 万円

財源

自己負担金	54 万円
町負担額	137 万円

肺がん（喀痰）検診

62 万円

保健福祉室

40歳以上で、喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上の方若しくは、40歳以上で6か月以内に血痰があった方を対象に実施しています。自宅で3日分の痰を採取し、肺の入口にできるがん細胞の有無を検査します。

主な経費

検診委託料	62 万円
-------	-------

財源

自己負担金	10 万円
町負担額	52 万円

前立腺がん検診

100 万円

保健福祉室

50歳以上の男性の方を対象に、血液検査により実施しています。特定健康診査と同時実施しています。

主な経費

検診委託料	100 万円
-------	--------

財源

自己負担金	25 万円
町負担額	75 万円

骨粗しょう症予防検診

19 万円

保健福祉室

女性は骨粗しょう症にかかるリスクが高いため20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性を対象にかかとの骨に超音波をあてる方法で実施しています。

主な経費

指導用冊子など	1 万円
郵便料	1 万円
骨粗しょう症予防検診委託料	17 万円

財源

自己負担額	4 万円
町負担額	15 万円



青年の健康診査

93 万円

保健福祉室

学校や職場等で健診を受ける機会がない、18歳から39歳までの方を対象に身体計測（腹囲を含む）・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では貧血・心電図・眼底検査・腎機能検査・尿酸値測定を上乗せしています。特定健康診査と同時実施しています。

主な経費

健康診査委託料

93 万円

財源

自己負担
町負担額10 万円
83 万円

在宅訪問歯科保健事業

13 万円

保健福祉室

在宅でおおむね65歳以上の寝たきり状態で、歯科医院を受診することが困難な方を対象に、歯科医師が訪問して、口腔内診察及び義歯使用方法等の保健指導を行います。

主な経費

委託料

13 万円

財源

町負担額

13 万円

健康づくり推進協議会

5 万円

保健福祉室

医師などの、専門家、地区組織の代表者、一般住民の方々から構成され、保健福祉班で行っている衛生事業の報告、次年度の事業の進め方、見直しなどについて協議しています。

主な経費

委員報酬
費用弁償3 万円
2 万円

財源

町負担額

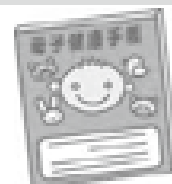
5 万円

母子健康手帳

3 万円

保健福祉室

妊娠の届出をした方に母子健康手帳を交付しています。



主な経費

母子健康手帳代

3 万円

財源

町負担額

3 万円

乳児相談

15 万円

保健福祉室

4・7・12か月のお子さんを対象に、身体計測及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士による個別相談を月1回実施しています。

主な経費

賃金
（臨時歯科衛生士、臨時保健師）
指導用冊子など13 万円
2 万円

財源

町負担額

15 万円

ブックスタート事業

1万円

保健福祉室

乳児相談において絵本を通して親子の愛着(コミュニケーション)をはぐくみ、赤ちゃんの情緒の発達を助けることを目的として、7か月児を対象に絵本を開く楽しい体験や絵本を手渡す活動を実施します。

主な経費

旅費(講師交通費)	1万円
本など	6万円

財源

町負担額	7万円
------	-----



1歳6か月児健診

34万円

保健福祉室

1歳6か月以上2歳未満のお子さんを対象に、内科・歯科診察、身体計測、フッ化物歯面塗布及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士・育児相談員による個別相談を年3回実施しています。

主な経費

賃金(栄養士・育児相談員・ 歯科衛生士)	16万円
報償費(医師)	15万円
指導用冊子など	3万円

財源

町負担額	34万円
------	------

3歳児健診

40万円

保健福祉室

3歳以上4歳未満のお子さんを対象に、内科・歯科診察、身体計測、尿検査、視力・聴力検査、フッ化物歯面塗布及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士・育児相談員による個別相談を年3回実施しています。

主な経費

賃金(歯科衛生士・保健師・ 栄養士・育児相談員)	16万円
報償費(医師)	15万円
指導用冊子など	3万円
委託料(尿検査)	6万円

財源

町負担額	40万円
------	------

妊婦乳児健診

435万円

保健福祉室

妊婦・乳児を対象に医療機関に委託して行う一般健康診査を行っています。助成回数は妊婦が14回(平成21年度より)、乳児が2回です。

主な経費

健康診査委託料	416万円
審査支払委託料	8万円
扶助費	11万円

財源

町負担額	435万円
------	-------



妊婦歯科健康診査

12 万円

保健福祉室

平成25年度より妊婦（産後1年未満の産婦も含む）を対象に町内の歯科診療所で歯科健康診査を実施します。（1人1回に限る）母子健康手帳交付時に併せて歯科健康診査の受診票を配付します。

主な経費

健診委託料 12 万円

財源

町負担額 12 万円



子ども医療助成事業

2,511 万円

保健福祉室

中学校3年生までを対象に医療費（一部を除く）を助成します。保護者負担額は無料です。

主な経費

審査支払事務手数料 90 万円
システム使用料 57 万円
扶助費 2,430 万円

財源

県補助金 816 万円
町負担額 1,761 万円

結核・精神病医療助成事業

701 万円

保健福祉室

結核性疾患及び精神障害で長期療養を必要とする方に対して、医療費の助成をしています。助成割合は同一世帯の住民税所得割の合計額により10割・5割又は3割のいずれかになります。

主な経費

結核・精神病医療費助成金 701 万円

財源

町負担額 701 万円

予防接種

1,513 万円

保健福祉室

予防接種法に基づく接種及び任意接種のうち町が必要と認める接種を実施しています。麻しん風しん混合及び高齢者インフルエンザ並びに高齢者肺炎球菌は、契約の医療機関において個別接種し、それ以外は保健センターで集団接種を実施しています。

実施している予防接種

【乳幼児】BCG、ポリオ、ロタウィルス、ジフテリア・百日咳・破傷風混合、日本脳炎、麻しん・風しん混合、ヒブ、肺炎球菌

【小・中・高生】日本脳炎、ジフテリア・破傷風混合、子宮頸がん、麻しん・風しん混合

【高齢者】インフルエンザ、肺炎球菌

主な経費

報償費（医師） 150 万円
消耗品（予防接種用機材） 11 万円
印刷製本費（インフルエンザ予診票等） 4 万円
ワクチン 427 万円
個別接種委託料 915 万円
高齢者肺炎球菌扶助費 3 万円
救急薬品 2 万円
注射針等廃棄委託 1 万円

財源

町負担額 1,513 万円



食生活改善推進事業

45 万円

保健福祉室

町民の健康の維持・増進また、豊かな食生活を目指して研修を重ね、お子さんから高齢者までを対象とした各種事業や地域住民への研修内容の伝達をしています。

主な経費

委託料(活動費)

45 万円

財源

町負担額

45 万円

老人ホーム入所（老人保護措置費）

1,728 万円

保健福祉室

65歳以上の方で、居宅で生活することが困難な高齢者を入所措置し、生活指導、機能の減退を防ぐための指導を行います。

主な経費

老人保護入所費

1,728 万円

財源

自己負担額

138 万円

町負担額

1,590 万円

後期高齢者健診

400 万円

保健福祉室

千葉県後期高齢者医療広域連合から委託を受けて実施しています。生活習慣病の早期発見・早期治療を目的に、実施しています。健診項目は身体計測(腹囲を含む)・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では、貧血・心電図・眼底検査・腎機能検査・尿酸値測定を上乗せしています。また、契約の医療機関において個別健診も実施します。

主な経費

後期高齢者健診郵便料

16 万円

後期高齢者健診手数料

11 万円

後期高齢者健診委託料

373 万円

財源

受託収入(県広域連合)

392 万円

町負担額

8 万円

長寿祝金

318 万円

保健福祉室

長寿の節目を迎えた皆さんをお祝いするためにお祝い金を支給します。(満80歳は5千円、満85歳・満90歳・満95歳・満100歳以上は1万円、かぞえ100歳は3万円)

主な経費

長寿祝金

318 万円

財源

町負担額

318 万円

老人クラブ活動補助金

120 万円

保健福祉室

老人クラブ活動費に補助します。
(老人クラブ数 16クラブ)

主な経費

老人クラブ活動補助金

120 万円

財源

県負担額

57 万円

町負担額

63 万円

緊急通報装置の貸出

191 万円

保健福祉室

ひとり暮らしの老人等に緊急通報装置を設置し、急病や事故などの緊急時に備えます。

主な経費

緊急通報システム事業

235 万円

財源

町負担額

235 万円

集会施設整備事業補助金

50 万円

保健福祉室

地元で管理している集会施設に対し、新築、増築及び修繕費用の一部について、補助します。

主な経費

集会所工事補助金

50 万円

財源

町負担額

50 万円

出産祝金

350 万円

保健福祉室

新生児の出生日において長南町に住所を有し、新生児とともに3年以上定住の意志のある方に、出産祝金を支給します。

主な経費

出産祝金(1子当り10万円)

350 万円

財源

町負担額

350 万円



児童手当

9,636 万円

保健福祉室

子育て世帯を支援するため、次のとおり児童手当が支給されます。

【手当の月額】

- ・0歳～3歳未満: 15,000円(一律)
- ・3歳～小学校修了前: 10,000円(第3子以降は15,000円)
- ・中学生: 10,000円(一律)

※ただし支給にあたって所得制限が設けられおり、所得が基準を上回ると5,000円(一律)になります。

主な経費

児童手当

9,636 万円

財源

国負担額

6,682 万円

県負担額

1,477 万円

町負担額

1,477 万円



児童クラブ育成事業

63 万円

保健福祉室

町内の小学校に就学している児童で保護者が労働に従事している等の場合に、放課後から午後6時30分まで児童を預けることができます。

主な経費

児童クラブ運営費 63 万円

財源

県負担額 42 万円
町負担額 21 万円

ひとり親家庭等医療扶助

72 万円

保健福祉室

ひとり親家庭等の18歳までの子供と保護者に対し、医療保険の自己負担を扶助します。

主な経費

ひとり親家庭等医療扶助費 72 万円

財源

県負担額 36 万円
町負担額 36 万円

障害者（児）自立支援事業

1億7,568 万円

保健福祉室

①障害者介護訓練等サービス給付事業

9,983 万円

障害の種別（身体、知的、精神、難病）にかかわらず、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な介護福祉サービスを提供し、障害者の福祉の増進を図り、地域で安心して暮らすことを目的にしています。

主な経費

介護給付費扶助費 6,885 万円
訓練等給付費扶助費 2,170 万円
特例訓練等給付費扶助費 464 万円
補装具給付費 136 万円
自立支援医療費扶助費 328 万円

財源

国負担額 4,991 万円
県負担額 2,495 万円
町負担額 2,497 万円

②障害者地域生活支援サービス事業

7,585 万円

障害を持つ方がその有する能力や適性に応じた生活が出来るよう、医療扶助やグループホームの家賃助成等を行います。

主な経費

障害者医療費助成費 2,031 万円
知的障害者生活ホーム等補助金 82 万円
障害者グループホーム等助成費 218 万円
福祉タクシー助成 24 万円
ふれあい事業等委託 5,000 万円
日常生活用具給付費 230 万円

財源

国負担額 261 万円
県負担額 1,294 万円
町負担額 6,016 万円
自己負担金 14 万円

広域市町村圏組合病院事業

4,587 万円

保健福祉室

長生郡市内の住民の健康保持に必要な医療を提供するために、公立長生病院の運営に要する負担金です。

主な経費

負担金 4,587 万円

財源

町負担額 4,587 万円

国民健康保険特別会計

12億3,800 万円

税務住民室

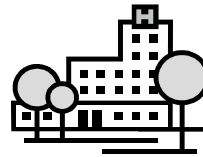
国民健康保険は、病気やケガに備えて加入者が保険税を納め、万一のときの医療費などにあてる「助け合い」の制度です。

職場の社会保険に加入している人とその扶養家族、後期高齢者医療制度の被保険者および生活保護を受けている世帯の人以外は、国民健康保険に加入しなければなりません。

平成25年2月末現在の被保険者数は2,815人、1,586世帯となっています。

主な経費

医療給付事業費	8億7,033 万円
保健事業費	1,635 万円
後期高齢者支援金（後期高齢者医療にかかる一部を負担）	1億4,257 万円
介護納付金（介護費用にかかる一部を負担）	6,566 万円
共同事業拠出金	1億1,227 万円
総務費（人件費、委託料、リース料など）	2,812 万円
その他の経費	270 万円



財源

国民健康保険税	3億1,240 万円
国負担額	3億1,700 万円
県負担額	5,266 万円
国・県以外の負担額（国保連合会等）	4億6,316 万円
町負担額	8,197 万円
繰越金（前年度繰越金）	1,000 万円
自己負担金	81 万円

主な事業内容

①国民健康保険医療給付事業

8億7,033 万円

税務住民室

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。

主な経費

医療費（医者にかかったときの費用）	7億7,145 万円
高額療養費（医療費が高額になったとき）	9,100 万円
出産育児一時金（出産したとき42万円を支給）	420 万円
葬祭費（亡くなったときに5万円支給）	110 万円
その他の経費	258 万円

財源

国民健康保険税	1億8,248 万円
国負担額	2億3,607 万円
県負担額	3,295 万円
国・県以外の負担額（国保連合会等）	3億4,641 万円
町負担額	6,302 万円
繰越金（前年度繰越金）	940 万円

②国民健康保険 保健事業

1,635 万円

税務住民室

【特定健康診査等事業】

生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームに着目し、40歳から74歳までの方を対象に実施しています。健診項目は身体計測(腹囲を含む)・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では、貧血・心電図・眼底検査に加え、腎機能検査及び尿酸値測定を新たに追加しました。健診後該当者には特定保健指導(継続的支援)を実施しています。

【人間ドック助成事業】

20歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象に人間ドックの助成を行います。

国保負担 検査費用の7割 限度額 80,000円

【医療費通知の送付】

国民健康保険加入者が病院などで受診した日と医療費を、確認のため年3回お知らせしています。

主な経費

特定健康診査等事業	1,027 万円
人間ドック助成事業	554 万円
医療費通知	22 万円
その他の経費	32 万円

財源

国民健康保険税	1,283 万円
国負担額	109 万円
県負担額	162 万円
自己負担額	81 万円

後期高齢者医療特別会計

9,205 万円

税務住民室

平成20年4月から75歳以上の人(一定の障害のある人は65歳以上)は、これまで加入していた保険(国民健康保険・職場の健康保険・共済組合・船員保険)から脱退し、新たに後期高齢者医療制度に加入します。

この事業では、運営主体の千葉県後期高齢者医療広域連合への負担金、人間ドック助成金を支払います。

・人間ドック助成事業

75歳以上の後期高齢者医療加入者を対象に人間ドックの助成を行います。

町負担 検査費用の7割 限度額 80,000円

主な経費

千葉県後期高齢者医療 広域連合納付金	8,887 万円
人間ドック助成事業	84 万円
その他事務経費	234 万円

財源

保険料	6,126 万円
広域連合	147 万円
町負担額	2,832 万円
繰越金(前年度繰越金)	100 万円

後期高齢者医療事業

1億4,824 万円

税務住民室

千葉県後期高齢者医療広域連合へ医療費分の負担金の支払いと、事務経費や人間ドック助成金を一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出します。

主な経費

千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 (医療費分)	1億1,296 万円
(事務費分)	696 万円
事務経費などの繰出金	2,832 万円

財源

県負担額	2,033 万円
町負担額	1億2,791 万円

介護保険特別会計

10億5,300 万円

保健福祉室

介護保険は、加齢による病気等で介護や日常生活の支援が必要となった人について、その人が持つ心身の能力を活かし自立した日常生活を営めるように、必要なサービスを総合的・一体的に提供することを目的としています。

主な経費

介護保険給付事業	10億1,447 万円
介護保険地域支援事業	1,406 万円
総務費（人件費、委託料、使用料など）	2,287 万円
その他経費	160 万円

財源

介護保険料	1億6,956 万円
国負担額	2億6,389 万円
県負担額	1億5,272 万円
支払基金	2億9,576 万円
基金	1,745 万円
繰越金	100 万円
町負担額など	1億5,262 万円

主な事業内容

介護保険給付事業

10億1,447 万円

保健福祉室

介護保険は、認定者が心身状態の軽減や悪化の防止を目的として、利用するサービスに対して給付を行います。

主な経費

居宅介護（予防）サービス 給付費（家で使うサービス）	3億8,259 万円
地域密着型介護サービス 給付費（認知症高齢者の 施設サービス）	8,424 万円
施設介護サービス給付費 （施設入所でのサービス）	4億2,377 万円
居宅介護（予防）サービス 計画給付費（介護サービス 計画作成料）など	1億2,387 万円

財源

介護保険料	1億6,516 万円
国の負担額	2億5,941 万円
県の負担額	1億5,044 万円
支払基金	2億9,420 万円
町の負担額	1億4,526 万円



介護保険地域支援事業

1,406 万円

保健福祉室

高齢者ができるだけ住み慣れた町で自分らしい生活を送ることができるように、要支援・要介護状態になる前から、一人ひとりの状況に応じた予防対策を図ること等を目的として地域支援事業を実施していきます。

主な経費

介護予防事業	570 万円
包括的支援事業	836 万円

財源

介護保険料	280 万円
国の負担額	448 万円
県の負担額	228 万円
支払基金	156 万円
利用料	26 万円
町の負担額	268 万円

国民年金

224 万円

税務住民室

国民年金(自営業・学生・無職等の方)は、20歳から60歳になる前月まで、全ての国民が加入して保険料を支払います。一定の年齢に達すると生涯にわたって年金を受け取ることができます。

基礎年金の給付は、国民年金保険料、厚生年金保険(一般の企業に勤めている人)・共済組合(公務員)で保険料を出し合ったものと、国からの負担金で賄われています。国民年金は、現在働いている世代が納める保険料により、給付を受ける世代を支えるという「世代間の支え合い」のしくみになっています。

今年度の国民年金保険料は、月額1万5,040円となっています。

主な経費

国民年金に関する経費 224 万円

財源

国負担額 224 万円

保育所運営事業

4,628 万円

保育所

保育所は仕事など自宅で保育できない場合、生後6カ月から就学前までの児童を保育しています。定員は250名です。

平成25年度の児童数は147名です。

主な経費

保育所維持管理費(委託料・使用料・保険料等) 495 万円

児童の給食材料費・保育教材費など 1,623 万円

送迎バス委託料 1,159 万円

管外委託料(他町村の保育所へ) 41 万円

臨時職員賃金など 1,291 万円

県保育協議会負担金など 19 万円

財源

保育料 2,659 万円

送迎バス利用料・給食費など 287 万円

町負担額 1,682 万円



一時保育他子育て支援事業

208 万円

保育所

保育所を利用していない家庭で、保護者の不規則な仕事や病気、育児疲れなどにより、一時的に家庭での保育ができない場合に保育所で保育いたします。

また、園庭開放や親子で保育所行事への参加などを実施します。

主な経費

給食材料・保育教材費など 7 万円

臨時職員賃金など 201 万円

財源

一時保育利用料 40 万円

町負担額 168 万円

保育所遊戯室改築工事

1億2,600 万円

保育所

子どもたちの安全を確保するために、老朽化した保育所の遊戯室を建て替える工事を行います。

主な経費

監理業務委託料 600 万円

改築工事費 1億2,000 万円

財源

町負担額 1億2,600 万円

(内 過疎対策事業債1億2,000万円)

学習支援指導員配置

1,590 万円

学校教育室

学校教育の専門的科目に関する指導及び学力向上を目的として各小学校に1名、中学校に2名配置します。

主な経費

指導員報酬	1,166 万円
指導員社会保険料	371 万円
費用弁償(通勤費相当額)	53 万円

財源

町負担額	1,410 万円
社会保険料等自己負担分	180 万円

教育費負担軽減補助事業

225 万円

学校教育室

少子化対策の一助として小中学校に就学している児童生徒に係る教育費の一部を補助することにより、保護者の負担軽減を図ります。小学生4千円、中学生5千円(一人あたり)を補助します。

主な経費

教材購入費補助(小学校)	132 万円
〃 (中学校)	93 万円

財源

町負担額	225 万円
------	--------

国際理解教育事業

737 万円

学校教育室

民間委託により外国人を配置し、中学校英語科での指導や各小学校及び保育所での英語活動を行います。

主な経費

業務委託料	737 万円
-------	--------

財源

町負担額	737 万円
------	--------

海外交流研修事業

393 万円

学校教育室

町の次代を担う中学生を海外に派遣し、ホームステイを中心として文化や言語を異にする人々と交流し、国際感覚を育てます。

主な経費

旅行代金補助(参加者分)	281 万円
〃 (引率者分)	104 万円
手土産代	2 万円
講師謝礼	1 万円
委員報償	2 万円
国際電話料等	3 万円

財源

町負担額	393 万円
------	--------



キラリ輝く長南っ子事業

350 万円

学校教育室

漢字能力検定事業、合同芸術鑑賞会、伝統芸能・文化の体験事業を行い、特色のある教育活動に取り組みます。

主な経費

補助金(小学校)	230 万円
〃 (中学校)	120 万円

財源

町負担額	350 万円
------	--------



学校適正配置検討事業

45 万円

学校教育室

少子化や過疎化により、学校の小規模化が進んでいくことが懸念されるなか、教育効果の面から小学校の適正配置について検討していきます。

主な経費

検討委員報酬	45 万円
--------	-------

財源

町負担額	45 万円
------	-------

小学校連携教育事業

196 万円

学校教育室

児童生徒の減少対策として、送迎バスの借り上げを行い、授業や合同芸術鑑賞会など行事の開催による小学校間の連携を図ります。

主な経費

車借上げ料	196 万円
-------	--------

財源

町負担額	196 万円
------	--------



児童生徒健康診断

350 万円

学校教育室

小中学生の健康を保ち増進させるため、学校保健安全法に基づいた検診や検査を行います。

主な経費

結核検査委託料	8 万円
尿検査委託料	15 万円
嘔虫検査委託料	4 万円
脊柱側湾症検査委託料	13 万円
小児生活習慣病検診委託料	24 万円
心電図委託料	17 万円
貧血検査委託料	11 万円
校医報酬・報償	258 万円

財源

町負担額	350 万円
------	--------



就学援助

230 万円

学校教育室

経済的な理由により就学が困難な小中学生の保護者に対して、学用品や給食費などを援助します。

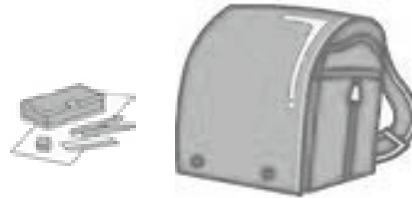
主な経費

新入学児童生徒学用品費	11 万円
学用品購入費	35 万円
通学用品費	3 万円
校外活動費	13 万円
修学旅行費	46 万円
医療費	10 万円
給食費	112 万円

財源

町負担額

230 万円



遠距離通学費補助事業

94 万円

学校教育室

小中学校に通学する遠距離の児童生徒（小学生4km以上、中学生6km以上）に対して通学費を補助します。

主な経費

通学費補助（小学校）	42 万円
〃（中学校）	52 万円

財源

町負担額

94 万円



私立幼稚園就園奨励費補助事業

231 万円

学校教育室

所得状況に応じた保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園教育の一層の普及・充実を図ります。

主な経費

保育料等補助	231 万円
--------	--------

財源

国負担額

54 万円

町負担額

177 万円

情報教育の充実

1,760 万円

学校教育室

パソコン教室・普通教室への情報教育環境の充実を図ります。

主な経費

パソコンリース料（小学校）	1,288 万円
〃（中学校）	472 万円

財源

町負担額

1,760 万円



私立幼稚園園児補助事業

24 万円

学校教育室

私立幼稚園に在籍する園児（4歳児及び5歳児）の保護者に対し、園児1人につき月額2千円を交付し、保護者の負担を軽減します。（私立幼稚園就園奨励費補助の交付を受ける保護者は対象外）

主な経費

保育料補助

24 万円

財源

町負担額

24 万円

給食所運営事業

5,620 万円

給食所

児童・生徒の心身の健全な発達のためにバランスの取れた栄養豊かな給食を提供しています。

主な経費

委員報酬・費用弁償	16 万円
臨時調理員賃金・費用弁償	498 万円
牛乳、お米などの給食材料費	3,354 万円
電気、ガス、水道料	707 万円
洗剤などの消耗品	146 万円
給食配送料	538 万円
ボイラーなどの施設点検料	165 万円
備品購入費	23 万円
施設修繕費など	173 万円

財源

給食費
町負担額

3,163 万円
2,457 万円



社会教育委員会

10 万円

生涯学習室

町の社会教育の進展に寄与することを目的とするため委員会を設置しています。
委員数 16名、任期 2年

主な経費

委員の報酬・旅費	8 万円
県社会教育大会等負担金	2 万円

財源

町負担額

10 万円

公民館の維持管理

710 万円

生涯学習室

住民の皆さんが学んだり、気軽な交流の場として利用していただくために、公民館の維持管理経費です。

主な経費

公民館運営審議会委員報酬・旅費	7 万円
作業員賃金	9 万円
プリンターインク代等消耗品	12 万円
電気・ガス・水道料・電話	356 万円
夜間管理委託料	35 万円
施設管理委託料	117 万円
事務機器使用料	36 万円
施設修繕費など	138 万円

財源

町負担額
公民館使用料

707 万円
3 万円

同和対策集会所運営事業

13 万円

生涯学習室

集会所の適切な運営・管理を行っていきます。

主な経費

電気代・ガス代・水道料	6 万円
清掃用具等消耗品	2 万円
施設管理委託料など	2 万円
委員報酬・費用弁償など	3 万円

財源

町負担額	13 万円
------	-------

人権講演会

5 万円

生涯学習室

人権尊重や人権問題について理解を深め、更なる人権意識の向上に努めることを目的とするため講演会を開催しています。

主な経費

講師報償費	5 万円
-------	------

財源

町負担額	5 万円
------	------

文化祭

5 万円

生涯学習室

日頃の文化活動発表の場として、町教育委員会と長南町文化協会の共催により、毎年秋に町民文化祭を開催しています。

主な経費

文化功労表彰・文化奨励 表彰の記念品代	2 万円
表彰状の筆耕料	2 万円
体験講座のための材料代	1 万円

財源

町負担額	5 万円
------	------

わくわく体験クラブ

11 万円

生涯学習室

家庭、学校及び地域社会が一体となってそれぞれの教育機能を発揮し、子ども達がゆとりあふれる生活の中で、自ら考え主体的に判断し行動するための資質や能力の育成を目的としています。

パソコン教室/おもしろ科学教室/社会科見学/工作教室/クッキング教室/お菓子作り教室などを実施しています。

主な経費

講師報償費	17 万円
材料代	13 万円
パソコン講習委託料	41 万円

財源

町負担額	71 万円
------	-------



公民館主催教室

84 万円

生涯学習室

住民の皆さんが生きがいと親しみを求めて共に学び、共に親しみ、より充実した時間を過ごすことを目的として、下記教室を開催しています。

1. 生涯学習教室
子育て教室、高齢者教室、歴史教室
2. 公民館教室
料理教室、野菜園芸教室、民謡教室、
リンパ体操教室、アートクレイ教室、ヨガ教室など

主な経費

講師報償費 84 万円

財源

町負担額 84 万円



図書室利用促進

25 万円

生涯学習室

新刊等の図書を購入し、図書室の利用増進を図ります。

主な経費

図書購入費 25 万円

財源

町負担額 25 万円

町PTA連絡協議会補助事業

8 万円

生涯学習室

単位PTAの自主性にのっとり、相互の連絡を密して長南町PTA活動の向上を図るために補助金を交付します。

主な経費

連絡協議会補助金 8 万円

財源

町負担額 8 万円

子ども祭り

1 万円

生涯学習室

次代を担う子どもたちが健やかに育つことを願い、地域諸団体と協力して5月3日に開催します。

主な経費

食糧費 4 万円

材料代、消耗品 3 万円

財源

町負担額 7 万円



7歳児合同祝い

6万円

生涯学習室

町内就学前児童を一同に会し、7歳児のお祝いを実施します。

主な経費

記念品、写真代 6万円

財源

町負担額 6万円



子ども会の活動

11万円

生涯学習室

町内における地域子ども会の活動方針、行事運営、対外活動などについて協議し、子ども会及び育成会の発展充実を図ることを目的に活動します。

主な活動は「七夕会」、「クリスマス会」などです。

主な経費

町子ども会補助金 11万円

財源

町負担額 11万円



成人式の開催

29万円

生涯学習室

成人になったことの自覚と、人生の記念として、自ら生き抜こうとする新成人を祝い励ますために式典を開催します。

実行委員会を組織し、成人式の内容等を協議します。

主な経費

記念品、写真代 29万円

財源

町負担額 29万円

青少年問題協議会

3万円

生涯学習室

青少年の指導、育成、保護等のため関係行政機関との連絡調整を行うために設置しています。

委員数 8名 任期 2年

主な経費

委員報償費 2万円

委員旅費 1万円

財源

町負担額 3万円

青少年相談員連絡協議会

85 万円

生涯学習室

地域の青少年の健全育成のために青少年相談員を設置しています。
主な活動は「4校合同ふれあいキャンプ」「環境美化運動」「スポレク大会」などです。

主な経費

4校合同ふれあいキャンプ	31 万円
子ども祭in長南	5 万円
環境美化運動	4 万円
町民文化祭	8 万円
長生地区「つどい大会」	3 万円
スポレク大会	7 万円
相談員活動報償	24 万円
長生地区青少年相談員連 絡協議会負担金	1 万円
会議費	2 万円



財源

町負担額	71 万円
繰越金・負担金等	14 万円

長南町文化協会補助事業

63 万円

生涯学習室

町民の生涯学習活動支援の一環として、長南町文化協会に補助金を支出しています。

主な経費

長南町文化協会補助金	63 万円
------------	-------

財源

町負担額	63 万円
------	-------

袖風保存会補助

15 万円

生涯学習室

町文化財に指定された伝統ある郷土の文化遺産「長南袖風」を普及させ、後世に伝えるために補助金を交付します。

主な経費

補助金	15 万円
-----	-------

財源

町負担額	15 万円
------	-------

資料館管理運営事業

15 万円

生涯学習室

町の歴史文化の発信基地である郷土資料館、教育資料館の管理・運営をします。

主な経費

展示替等作業賃金	6 万円
町立東小学校の教育資料 館管理に伴う報償	2 万円
火災保険料	5 万円
電気料・書籍購入費・ 県博協負担金等	2 万円

財源

町負担額	15 万円
------	-------

文化財保護事業

535 万円

生涯学習室

町内に遺された貴重な文化財を保護・活用し、町の歴史・文化を後世に継承するための事業です。主な内容として、文化財を守るための巡視調査、指定文化財の保存管理のための報償・助成、発掘調査で出土した埋蔵文化財の整理作業などがあります。

主な経費

文化財審議会（報酬・交通費）	3 万円
文化財巡視調査賃金	3 万円
発掘出土資料整理賃金	140 万円
作業員の交通費・保険料	12 万円
指定文化財所有者への管理報償	27 万円
文化財整理等の消耗品	3 万円
例規集追録代	2 万円
県史跡「能満寺古墳」保護のための周辺土地借上代	4 万円
指定文化財説明板設置工事	37 万円
重文「笠森寺観音堂」の防災設備管理補助金	4 万円
重文「笠森寺観音堂」耐震診断事業補助金	300 万円

財源

町負担額	534 万円
県支出金	1 万円



青少年健全育成事業

53 万円

海洋センター

スポーツ少年団、サッカー教室、武道教室等を通じて、青少年の健全育成を図ります。

主な経費

スポーツ少年団 講師報償費	14 万円
武道教室 講師報償費	29 万円
サッカー教室講師報償費	9 万円
スキー教室講師報償費	1 万円

財源

町負担額	43 万円
県教育振興財団助成金	10 万円

社会体育団体育成支援事業

349 万円

海洋センター

各種団体の育成、活動リーダーの養成等指導体制の充実を図るため、町体育協会及び社会体育関係団体の活動を支援します。

主な経費

郡体育協会負担金	34 万円
県B & G地域海洋センター	5 万円
県スポーツ推進員連合会負担金	1 万円
県体育施設協会負担金	1 万円
町体育協会補助金	300 万円
海洋クラブ補助金	3 万円
県スポーツ少年団登録料	1 万円
町スポーツ推進員雪国体験負担金	4 万円

財源

町負担額	349 万円
------	--------



社会体育施設維持管理事業

583 万円

海洋センター

海洋センタープール・体育館・陸上競技場・野球場・テニスコートの維持管理を図ります。

主な経費

建物火災保険料	14 万円
傷害保険料	51 万円
プール用使用薬品等	32 万円
水道料	50 万円
電気料	165 万円
施設管理委託	271 万円

財源

町負担額	583 万円
------	--------



社会体育振興事業

529 万円

海洋センター

町民のスポーツ振興及び活動促進を図ります。

主な経費

スポーツ推進委員報酬	35 万円
スポーツ推進審議会委員報酬	3 万円
プール監視委託	441 万円
水泳教室指導業務委託	50 万円

財源

町負担額	529 万円
------	--------

長南町B & G海洋センタープール改修工事

3,950 万円

海洋センター

老朽化に伴い、改修が必要となったプール棟及び管理棟の改修工事を行います。
また、プールの上屋シートの全面張替工事も併せて行います。

主な経費

改修工事設計監理委託料	300 万円
改修工事費	2,400 万円
上屋シート張替工事費	1,250 万円

財源

B & G負担額	1,760 万円
町負担額	2,190 万円

町営野球場内野改修工事

500 万円

海洋センター

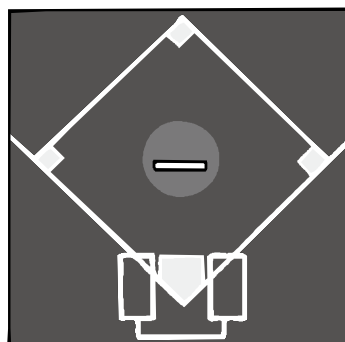
長年の使用に伴い、雨・風等で荒れた内野の改修工事を行います。

主な経費

改修工事設計監理委託料	40 万円
改修工事費	460 万円

財源

町負担額	500 万円
------	--------



議会議員の活動

1,651 万円

議会事務局

年4回（2月、6月、9月、12月）開く定例会及び緊急に開く臨時会の会議が開催されます。

会議ごとの会議録を作成しています。

議会報を年4回発行し、定例会、臨時会での一般質問や審議内容について掲載し、毎戸に配布しています。

主な経費

議員報酬、手当、共済費、 旅費、政務活動費交付金	7,286 万円
議長交際費	70 万円
会議録作成	129 万円
議会報作成	60 万円
県議長会等負担金	60 万円
消耗品その他	46 万円

財源

町負担額 7,651 万円

監査委員の活動

15 万円

議会事務局

町の予算執行などについて監査を行います。

主な経費

監査委員報酬、費用弁償	62 万円
長生郡監査委員連絡協議会負担金	2 万円
消耗品その他	11 万円

財源

町負担額 75 万円

区長、区長代理者の報酬等

1,152 万円

総務室

地域と行政とのパイプ役としてご尽力いただいている区長及び区長代理者の報酬、費用弁償です。

主な経費

区長、区長代理者報酬	1,138 万円
費用弁償	14 万円

財源

町負担額 1,152 万円

まちづくり委員会

21 万円

企画財政室

町長の諮問に応じ長南町総合計画等の調整その他実施に関し、必要な調査及び審議を行うための委員会に係る経費です。

主な経費

委員13名の報酬・費用弁償	21 万円
---------------	-------

財源

町負担額 21 万円

過疎対策の検討

30 万円

政策室

平成22年4月より過疎地域の指定を受けた長南町ですが、過疎問題についての課題提言や問題解決について検討を行います。

主な経費

旅費	4 万円
消耗品費等	20 万円
負担金	6 万円

財源

町負担額	30 万円
------	-------

協働の推進

27 万円

政策室

協働に関する基本方針に基づいて、協働サロンの後援や各種ボランティア団体への協力を行い、町民生活の向上や地域・社会の課題解決を図っています。

主な経費

消耗品費等	10 万円
保険料	17 万円

財源

町負担額	27 万円
------	-------

町長の交際費

140 万円

総務室

町長が町を代表して、または行政を進める上で町の利益を図るために必要と認められる外部の人、団体と交際をするときに使われる経費です。支出するときは、社会通念上妥当な範囲で、最小の金額にとどめるよう配慮してします。

主な経費

香典、見舞い、祝儀、会費	140 万円
--------------	--------

財源

町負担額	140 万円
------	--------

役場職員の給与

8億9,851万円

総務室

町長、副町長の特別職、役場職員の給料及び各手当に要する経費です。
総数 133名

主な経費

特別職給与等	2,371 万円
特別職共済費	366 万円
職員給与等	7億 737 万円
職員共済費	1億6,377 万円

財源

町負担額	8億9,851 万円
------	------------

職員の研修費**30 万円**

総務室

公務員としての資質や基礎能力を高めるため、各種研修に参加し、専門的知識や技術能力の向上を図るため、実施しています。

主な経費

研修負担金

30 万円

財源

町負担額

30 万円

わかりやすい予算書**35 万円**

企画財政室

わかりやすい予算書を作成するための経費です。

主な経費

印刷製本費

35 万円

財源

町負担額

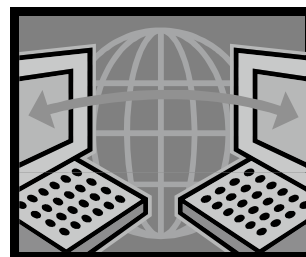
35 万円

ホームページ**59 万円**

企画財政室

町ホームページには、町政に関する情報や、町のイベント情報、施設の紹介、役場への届出や手続きの方法を紹介するなど、暮らしに便利な情報を掲載しています。

◆町ホームページアドレス

(P C) <http://www.chonan-machi.jp/>(携帯) <http://www.chonan.info/>**主な経費**

HP管理運営委託料

50 万円

携帯版HP管理運営委託料

9 万円

財源

町負担額

59 万円

電子申請・届出サービス**2 万円**

企画財政室

町への申請手続きを、自宅や職場のパソコンからインターネットで行うサービスを行っています。
なお、現在申請できる手続きは11種類です。

主な経費

システム使用料等

2 万円

財源

町負担額

2 万円

長南町例規集の作成**328 万円**

総務室

町の条例や規則などのデータ管理、更新や例規集の単行本を作成するための費用です。

主な経費

例規集システム委託料

328 万円

財源

町負担額

328 万円

公有財産台帳整備データ保守委託

25 万円

企画財政室

町有財産の台帳をデータで整備したものについて、保守委託を行う経費です。

主な経費

整備データ保守委託料 25 万円

財源

県負担金 25 万円

ちば電子調達システム

226 万円

企画財政室

電子調達システム導入により平成26年度から電子入札を実施いたします。

主な経費

利用負担金等 219 万円
事務機器購入費等 7 万円

財源

町負担額 226 万円

役場庁舎・設備の保守管理

1,809 万円

総務室

役場の庁舎に係る光熱水費や施設の保守管理委託料及び清掃用具等の使用料です。

主な経費

電気・ガス・水道料 872 万円
修繕料 150 万円
清掃委託料 318 万円
浄化槽保守委託料 19 万円
空調設備保守委託料 196 万円
消防設備委託料 30 万円
町有建物保険料 30 万円
清掃用具使用料 11 万円
蛍光灯、ゴミ袋等消耗品 40 万円
水道施設修理 111 万円
その他の管理委託料 32 万円

財源

町負担額 1,809 万円



事務機器保守管理

1,846 万円

総務室

共有で使用するコピー機や印刷機及びパソコン、プリンターのリース料と使用料です。また、庁内LANサーバーなどの保守委託料に係る経費です。

主な経費

コピー・印刷機使用料 640 万円
パソコン、リース料 714 万円
庁内LANサーバー等保守委託料 457 万円
事務機器修理代 20 万円
その他の管理委託料 15 万円

財源

町負担額 1,846 万円



庁舎内電話使用料

538 万円

総務室

庁舎内電話の通話料及び内線電話のリース、管理委託料の経費です。

主な経費

通話料（インターネット利用料含）	368 万円
内線電話管理委託料	38 万円
内線電話リース料	132 万円

財源

町負担額

538 万円



総合行政ネットワーク(LGWAN)保守管理

1,152 万円

総務室

行政専用のコンピュータネットワークです。コンピュータネットワークを相互に接続し、情報の共有、行政の事務の効率化を図るためにかかる経費です。

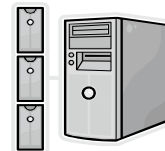
主な経費

LGWAN保守委託料	164 万円
LGWANサーバ等購入費	985 万円
その他の管理使用料	3 万円

財源

町負担額

1,152 万円



町民バスの管理

193 万円

総務室

町民バス（ゆたか号、べにばな号）の維持管理に係る経費です。

主な経費

燃料費	74 万円
整備代	90 万円
保険料	16 万円
重量税	11 万円
その他の経費	2 万円

財源

町負担額

193 万円



一般事務用品費

150 万円

総務室

役場で使用する事務用品やコピー用紙などを購入するための共通経費です。

主な経費

事務用消耗品	150 万円
--------	--------

財源

町負担額

150 万円

一般印刷製本費

60 万円

総務室

役場で使用する封筒の印刷や保存用ファイルなどを購入するための経費です。

主な経費

封筒印刷、ファイル購入	60 万円
-------------	-------

財源

町負担額

60 万円

一般郵便料等

560 万円

総務室

役場から発送する郵便や宅急便の経費です。

主な経費

郵便料

560 万円

財源

町負担額

560 万円

一般書籍購入費

141 万円

総務室

役場が購買している新聞や購読物、法令関係書物の追録加除に係る経費です。

主な経費

新聞、書籍

33 万円

法令関係追録加除

108 万円

財源

町負担額

141 万円

長南フェスティバル

257 万円

企画財政室

町民の融和を目的として、11月3日(文化の日)に毎年、実施しています。

農林業祭/商工まつり/文化祭/健康ひろば/環境ひろばなどのイベントを同時開催することにより、幅広い年齢層の集客を図っています。

主な経費

会場設営委託料

154 万円

公演等報償費

70 万円

昼食費

7 万円

チラシなどの印刷費

12 万円

看板、紅花種などの消耗品

8 万円

入場者障害保険料など

6 万円

財源

町負担額

257 万円



自衛隊父兄会

1 万円

総務室

郷土出身の自衛隊員の慰問と激励のため、自衛隊の行う広報、諸行事に協力しています。

主な経費

自衛隊父兄会活動補助金

7 万円

財源

町負担額

7 万円

自衛隊協力会

12 万円

総務室

自衛隊の防衛意識の高揚を図るため、概ね2年に1回、自衛隊駐屯地に研修視察を行っています。

主な経費

自衛隊協力会活動補助金

12 万円

財源

町負担額

12 万円

戸籍・住民票に関する事務経費

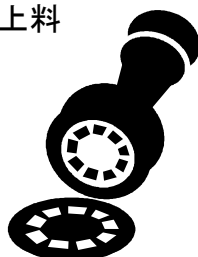
1,387 万円

税務住民室

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行事務を行います。

主な経費

電算システム委託料	348 万円
電算システム借上料	950 万円
事務経費	89 万円



財源

戸籍証明手数料	221 万円
住民票等証明手数料	97 万円
印鑑登録証明手数料	96 万円
国・県委託金	8 万円
町負担額	965 万円

住民基本台帳ネットワークシステム経費

413 万円

税務住民室

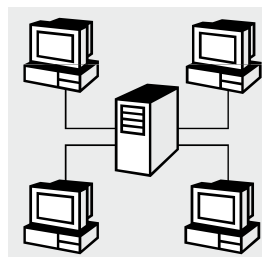
住民基本台帳カードの交付や住所地以外での住民票の広域交付、転入届の簡略化など、国が進める住民基本台帳ネットワークシステム事業を円滑に行うための経費です。

主な経費

住民基本台帳ネットワークシステム委託料	144 万円
住民基本台帳ネットワークシステム使用料	254 万円
住民基本台帳カード発行委託料	4 万円
公的個人認証システム保守委託料	11 万円

財源

町負担額	413 万円
------	--------



戸籍副本データ管理システム経費

258 万円

税務住民室

東日本大震災においては、津波の被害を受けて戸籍正本が消滅したが、管轄の法務局が保存する戸籍副本データ等により再製することができました。しかし、市町村と管轄法務局は近接しており、災害時には正本及び副本が同時に消滅する危険性があることから、これを防止するために遠隔地に副本データを保管・管理するシステムを導入します。

主な経費

システム保守委託料	152 万円
ソフトウェア保守委託料	6 万円
LGWAN関係設定変更委託料	100 万円

財源

町負担額	258 万円
------	--------

税金の課税や徴収に関する事務経費

4,580 万円

税務住民室

町民税や固定資産税などを公平に課税し、公正に徴収し、適正に処理するために必要な経費です。

今年度は、H26年度からコンビニエンスストアで町の税金が納められるようにする為、電算システムの改修も行います。(電算事務委託料のうち424万円)

主な経費

電算事務委託料	1,907 万円
税務事務システム使用料	1,217 万円
納期前納付報奨金	500 万円
口座振替委託料	46 万円
土地鑑定評価委託料	457 万円
臨時職員賃金等	273 万円
その他経費	180 万円

財源

県負担額	360 万円
延滞金	30 万円
町負担額	4,190 万円

土地現況図作成・宅地批准割合算出業務

1,224 万円

税務住民室

固定資産税における土地評価の精度向上のため、土地現況図の修正を行い宅地批准割合の見直しを行う経費です。

主な経費

業務委託料	1,224 万円
-------	----------

財源

町負担額	1,224 万円
------	----------



選挙管理委員会

156 万円

総務室

議会において選挙された4人の委員で構成され、町議会議員及び長の選挙、国の衆参両院議員の選挙、千葉県議会議員及び知事の選挙、その他農業委員会委員の選挙の執行管理をおこなっています。

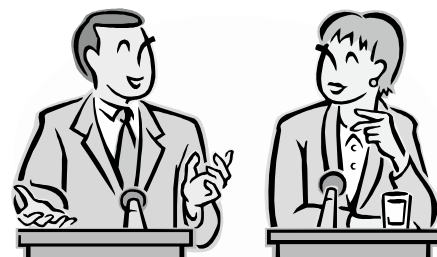
また、選挙人名簿の登録会議を3月、6月、9月、12月の年4回、行っています。

主な経費

委員報酬費用弁償等	81 万円
例規集追録代等	6 万円
選挙人名簿電算委託料	46 万円
裁判員システム使用料	2 万円
その他経費	21 万円

財源

町負担額	156 万円
------	--------



選挙啓発

12 万円

総務室

選挙の目的や投票率の向上を図るため、選挙期間中に選挙管理委員による投票の呼びかけや町内事業所へ啓発活動を行っています。

また、成人式用にパンフレットの作成配布や町内の児童・生徒に選挙ポスター、標語を募集してコンクールに出展します。

主な経費

推進委員報償	2 万円
参加賞報償費	3 万円
成人式等啓発物資	7 万円

財源

町負担額	12 万円
------	-------



「せんきょ君」

参議院議員選挙

131 万円

総務室

参議院議員の任期満了に伴う選挙の経費です。

主な経費

投票立会人等の報酬費用弁償	89 万円
事務従事者の手当等	322 万円
選挙諸用紙、啓発物資	40 万円
選挙従事者の弁当代等	28 万円
入場券等郵送料	18 万円
投票所等仮設電話料	22 万円
選挙人名簿、入場券電算委託料	35 万円
ポスター掲示板設置撤去委託料	26 万円
第2投票所借上料	79 万円
ポスター掲示板作成料	64 万円
その他の経費	14 万円

財源

県負担額	640 万円
町負担額	97 万円



長南町長選挙

676 万円

総務室

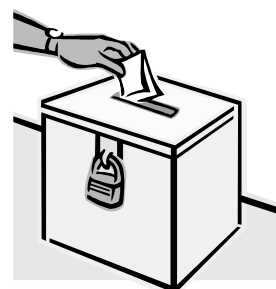
長南町長の任期満了に伴う選挙の経費です。

主な経費

投票立会人等の報酬費用弁償	56 万円
事務従事者の手当等	258 万円
選挙諸用紙、啓発物資	84 万円
選挙従事者の弁当代等	27 万円
入場券等郵送料	34 万円
投票所等仮設電話料	16 万円
選挙人名簿、入場券電算委託料	28 万円
ポスター掲示板設置撤去委託料	26 万円
第2投票所借上料	79 万円
ポスター掲示板作成料	39 万円
その他の経費	29 万円

財源

町負担額	676 万円
------	--------



電話番号等一覧表

室 名 等		電 話 番 号	F A X 番 号	メー ル ア ド レ ス
総務室	庶務行政班	46－2111	46－1214	soumu@town.chonan.chiba.jp
企画財政室	財政管財班	46－2112		zaisei@town.chonan.chiba.jp
	企画広報班	46－2113		kikaku@town.chonan.chiba.jp
政策室	政策班	46－3301		seisaku@town.chonan.chiba.jp
税務住民室	債権管理班	46－2118		zeimu@town.chonan.chiba.jp
	税務班			
	国保住民班	46－2119		jumin@town.chonan.chiba.jp
保健福祉室	福祉介護班	46－2116		fukushi@town.chonan.chiba.jp
	包括支援センター	40－5901		houkatu@town.chonan.chiba.jp
	健康管理班	46－3392		kenko@town.chonan.chiba.jp
議会事務局		46－3390		gikai@town.chonan.chiba.jp
会計室	出納班	46－2117		kaikei@town.chonan.chiba.jp
産業振興室	農政班	46－3397	46－3406	sangyo@town.chonan.chiba.jp
	集排林務・商工観光班			
農業推進室	推進班	46－3397		nousui@town.chonan.chiba.jp
地域整備室	整備維持班	46－3394		kensetu@town.chonan.chiba.jp
	都市計画・環境整備班			toshi-keikaku@town.chonan.chiba.jp
				kankyo@town.chonan.chiba.jp
ガス事業室	ガス事業班	46－3401		gas@town.chonan.chiba.jp
農業委員会	総務班	46－3396		nougyo-iinkai@town.chonan.chiba.jp
学校教育室	学校教育班	46－3398		kyoiku-iinkai@town.chonan.chiba.jp
生涯学習室 (中央公民館)	生涯教育班	46－1194		syakai-kyoiku@town.chonan.chiba.jp
	文化振興班			
給食所		46－0531		kyusyoku@town.chonan.chiba.jp
保育所		46－0934	46－0928	hoikusyo@town.chonan.chiba.jp
笠森霊園管理事務所	総務班	46－2115	46－3089	reien@town.chonan.chiba.jp
海洋センター	社会体育班	46－2860	46－2860	b&g@town.chonan.chiba.jp



平成25年4月発行

千葉県長生郡長南町
長南町役場 総務課 企画財政室